

別添資料1 評価調査対象国セミナー・主要参加者リスト

(1) 国内フィードバック・セミナー

長田 博	名古屋大学大学院国際開発研究科教授
吉井 幸夫	外務省経済協力局開発研究科上級専門官
島 昌英	経済産業省貿易経済協力局貿易振興課
朽木 昭文	日本貿易振興機構理事（アジア経済研究所担当）
田辺 輝之	国際協力銀行開発金融研究所所長
小澤 勝彦	国際協力機構経済開発部グループ長
三輪 徳子	国際協力機構企画・調整部事業評価グループ長

(2) 現地フィードバック・セミナー

1) フィリピン

Adelaida Inton	Executive Director, Department of Trade and Industry
Jerry Clavesillas	Assistant Director, Department of Trade and Industry
Francisco Floro	Vice President for SME Development, Philippine Chamber of Commerce and Industry
Rodolfo V. Vicerra	Director-General, Congressional Planning Budget Department, Office of the House of Representatives
Ederson Sutherland	Field Manager, Private Enterprise Accelerated Resource Linkages (Pearl) 2 Project Field Office, Canadian International Development Agency (CIDA)
木村 欣央	在フィリピン日本大使館二等書記官
Catherine Vidar	JBIC マニラ駐在員事務所
松浦 正三	JICA フィリピン事務所長

2) タイ

Somdet Susomboon	Senior Policy and Plan Analyst, Office of Export Planning, Department of Export Promotion, Ministry of Commerce
Wimonkan Kosumas	Director, Department of International Cooperation, Office of Small and Medium Enterprises Promotion
Nessara Sukpanich	Lecturer, Faculty of Economics, Thammasat University
高間 英俊	JICA タイ事務所次長

3) インドネシア

Nursal Baharuddin	Director, Indonesian Export Training Center
Maulani	Head of Promotion and Cooperation Section, Indonesian Export Training

Center
 Rahayubudi Director, Center for Export Information and Training, National Agency for Export Development
 Hendrianto SME and Cooperative Resources Assessment Division, Ministry of Cooperatives Small and Medium Enterprises
 Utama Kajo Chairman, Indonesian Chamber of Commerce and Industry
 Saroso Wingjodinomo Vice Chairman, Permanent Committee for Trade Affairs, Indonesian Chamber of Commerce and Industry
 森永 昭彦 地方貿易研修・振興センターJICA 業務調整員
 本間 徹 JICA インドネシア事務所

4) マレーシア

Mohamad Shahabar Abdul Kareem Senior Director, Bilateral and Regional Relations, Ministry of International Trade and Industry
 Patricia Chia Yoon Moi Senior Director, External Assistance Section, Economic Planning Unit, Prime Minister's Department
 Lee Cheng Suan Chief Executive Officer, Federation of Malaysian Manufactures
 Mohamed Ariff Emeritus Professor, Executive Director, Malaysian Institute of Economic Research
 Shankaran Nambiar Research Fellow, Malaysian Institute of Economic Research
 井倉 義伸 JICA マレーシア事務所次長

別添資料 2 現地フィードバック・セミナー行程

	Date	Location	Activity	
1	3/5 Sun	Tokyo/Osaka → Manila	10:00 Departure from Osaka (TG621) 13:10 Arrival in Manila (Matsuoka, Takahashi)	09:40 Departure from Tokyo (JL741) 13:30 Arrival in Manila (Kobayashi, Mizuta.)
2	6 Mon	Manila	13:30—17:00 Feedback Seminar (Dusit Hotel Nikko)	
3	7 Tue	Manila→ Bangkok	14:20 Departure from Manila(TG621) 16:35 Arrival in Bangkok	
4	8 Wed	Bangkok	13:30—15:45 Study Meeting (Thammasat University)	
5	9 Thu	Bangkok→ Jakarta	14:50 Departure from Bangkok (LH778) 18:00 Arrival in Jakarta	
6	10 Fri	Jakarta	13:30—17:00 Feedback Seminar (Hotel Nikko Jakarta)	19:20 Departure from Jakarta (JL726) (Mizuta)
7	11 Sat	Jakarta→ KL	15:45 Departure from Jakarta (MH720) 18:45 Arrival in KL (Matsuoka, Takahashi, Kobayashi)	07:05 Arrival in Tokyo (Mizuta)
8	12 Sun	KL	Internal meeting	
9	13 Mon	KL→	9:00—12:30 Feedback Seminar (Hilton Kuala Lumpur)	
			21:25 Departure from KL (JL722) (Matsuoka, Takahashi)	23:05 Departure from KL (JL724) (Kobayashi)
10	14 Tue	Tokyo/Osaka	06:40 Arrival in Osaka (Matsuoka, Takahashi)	06:45 Arrival in Tokyo (Kobayashi)

別添資料 3 当日報告資料

国内フィードバック・セミナー

- 3.1 評価結果報告（広島大学 松岡 俊二）
- 3.2 パネリスト報告（名古屋大学 長田 博）
- 3.3 パネリスト報告（日本貿易振興機構アジア経済研究所 朽木 昭文）
- 3.4 パネリスト報告（国際協力銀行 田辺 輝之）

現地フィードバック・セミナー

- 3.5 評価結果報告（英語版、広島大学 松岡 俊二）
- 3.6 フィリピン・パネリスト報告（Raul C. Hernandez, PCCI）
- 3.7 インドネシア・コメント（Pos M. Hutabarat, University of Indonesia）
- 3.1 マレーシア・パネリスト報告（Lee Cheng Suan, FMM）

国際協力機構アジア地域特定テーマ評価「経済連携」
国内フィードバック・セミナー

貿易分野における社会的能力 の形成とその支援のあり方

2006年2月24日

松岡俊二

広島大学大学院国際協力研究科

E-mail: smatsu@hiroshima-u.ac.jp

Web site: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/smatsu/>

1

アウトライン

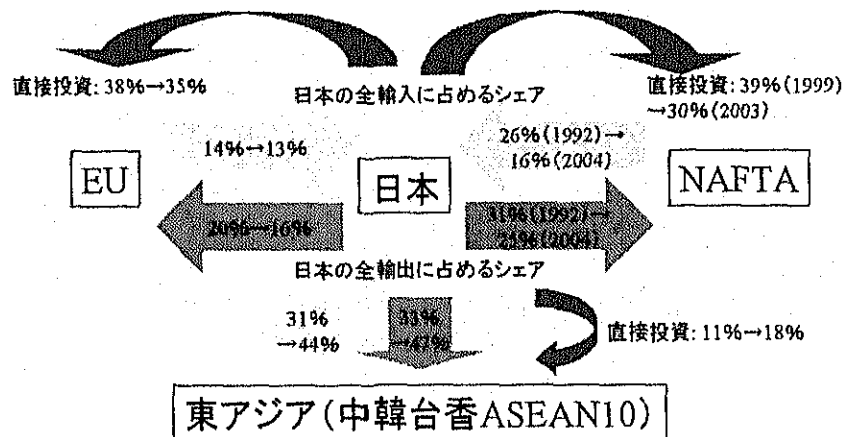
1. 評価の背景、目的、基準および対象
2. 評価の方法: 社会的能力アセスメント
3. 貿易分野における社会的能力の形成
4. JICA援助と社会的能力の形成
5. 教訓と提言

2

1. 評価の背景、目的、基準 および対象

1.1 評価の背景

東アジアにおける相互依存関係の深化



1.1 評価の背景

日本の経済連携(EPA)推進への 取り組み(2006年2月時点)

- 締結済み
 - シンガポール、メキシコ
- 包括合意済み
 - マレーシア、タイ、フィリピン
- 交渉中
 - 韓国(中断中)、ASEAN全体、インドネシア
- 交渉候補国
 - インド、オーストラリア、中国、チリ、スイス、ベトナム、南アフリカなど

5

1.1 評価の背景

キャパシティ・ディベロップメント (CD)の重要性

- 開発援助におけるReplacementアプローチ(先進国の知識・技術の途上国への持込)の限界
- ↓
- CDアプローチ(途上国自身のオーナーシップ、個人・組織・制度を考慮した包括的な視点にもとづく開発プロセス)の重視
- ↓
- CDアプローチの具体化のためには事前のキャパシティ・アセスメント(CA)が不可欠
 - しかし、CAの方法論の検討は不十分

6

1.1 評価の背景

貿易分野のキャパシティ・ ディベロップメント(TCD)

- 貿易分野のキャパシティ・ディベロップメント(TCD)
 - 政策立案者、企業、市民社会が共同することにより、貿易政策・制度が強化されていくプロセス(OECD 2001)
 - CD同様に、内発性(オーナーシップ)と包括性がキーワード

7

1.2 評価の目的

評価の目的

- 貿易分野のキャパシティ・ディベロップメント(TCD)を社会的能力アセスメント(SCA)によって分析
- SCAの結果を踏まえ、効果的援助(Aid Effectiveness)を達成するために必要な援助投入の妥当性および社会的能力形成への貢献を評価

8

1.3 評価の基準

評価クエスチョン

- 大項目
 - JICA援助は各国のTCDに対して有効であったか
 - JICA援助は現地政府の政策との整合性および他の援助機関との協調に配慮されていたか
- 中項目
 - JICA援助は、時期、量、質、現地政府の政策や他ドナーとの関係で適切であったか
 - 社会的能力形成と社会経済状態および輸出パフォーマンスの間にはどのような関係があったか
 - 政府部門の輸出振興能力、企業部門の輸出能力はどのように形成されてきたか

9

1.3 評価の基準

評価視点と評価基準

- 評価視点
 - JICA援助の総合評価
 - 社会的能力形成に対するJICA援助の評価
- 評価基準(DACS項目)
 - 社会的能力の発展ステージと援助の整合性(妥当性)
 - 社会的能力形成に対する援助の貢献(有効性・効率性)
 - 国内上位政策と援助の一貫性およびJICAと国内関係機関の連携(妥当性)

10

1.3 評価の基準

評価マトリクス

評価視点	評価基準	有効性	効率性	インパクト	持続性	妥当性
貿易分野におけるJICA援助の評価		・社会的能力の向上(整頓ステージの移行)	・社会的能力向上度/プロジェクト投入 ・他の援助形態との効率性比較	・貧困削減、社会経済調適全般(=社会経済状態)への貢献	・社会的能力形成のための自律的メカニズム形成(自律期への移行)	・社会的能力発展ステージとの適合性(プロジェクト投入・退出のタイミング) ・現地政策との整合性 ・国内関係機関および他ドナーとの連携 ・上位政策との一貫性
対象国の社会的能力形成へのJICA援助の作用	政府部門	・政府の輸出振興能力の向上	・政府の輸出振興能力向上の効率性	・他の政府機関への影響 ・行政能力全般の向上	・新たな問題への対応能力	・政府の受入能力との整合性
	企業部門	・企業の輸出能力向上	・企業の輸出能力向上の効率性	・企業の競争力全般の向上	・輸出促進へのインセンティブ	・産業界の成熟度との整合性

11

1.4 評価の対象

評価の対象

- 対象国
 - インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ
- 対象期間
 - 1980年-2005年
- 対象産業
 - 地場の中小製造業
- 対象プロジェクト
 - JICAを中心とした日本の援助機関による輸出振興支援

12

1.4 評価の対象

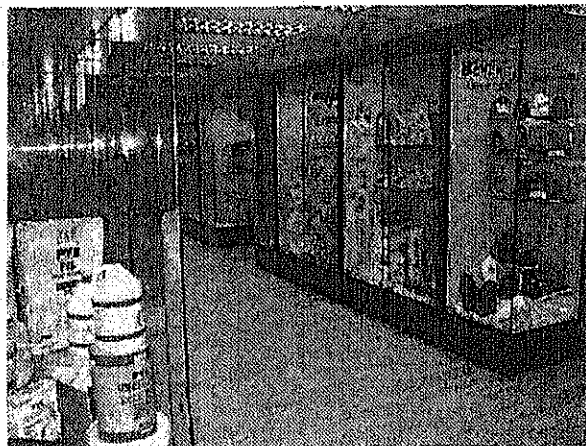
インドネシア・スラバヤ地方貿易 促進研修センター(RETPC)



フェーズ1: 貿易研修センタープロジェクト(1988—1993)
フェーズ2: 貿易セクター人材育成プロジェクト(1997-2001)
フェーズ3: インドネシア地方貿易研修・振興センタープロジェクト(2002—2006) 13

1.4 評価の対象

マレーシア貿易開発公社(MATRADE)

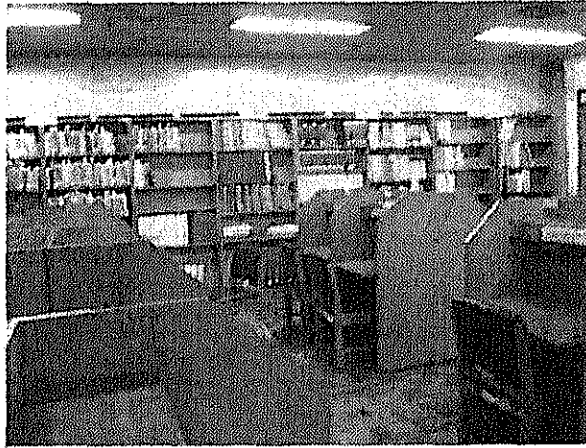


マレーシア貿易開発公社プロジェクト(1994—1999)

14

1.4 評価の対象

フィリピン貿易研修センター(PTTC)

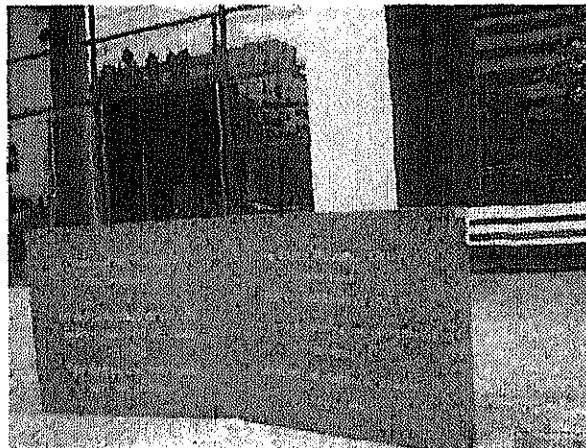


フィリピン貿易研修センタープロジェクト(1987—1992)

15

1.4 評価の対象

タイ国際貿易研修所(ITTI)



タイ貿易研修センタープロジェクト(1983—1987)

16

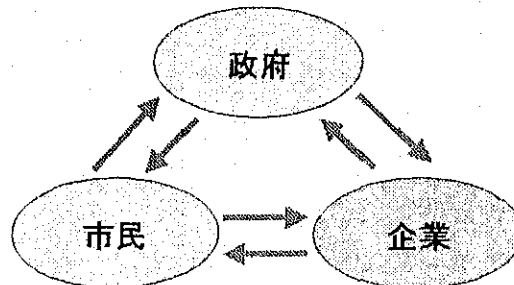
2. 評価の方法: 社会的能力アセスメント

17

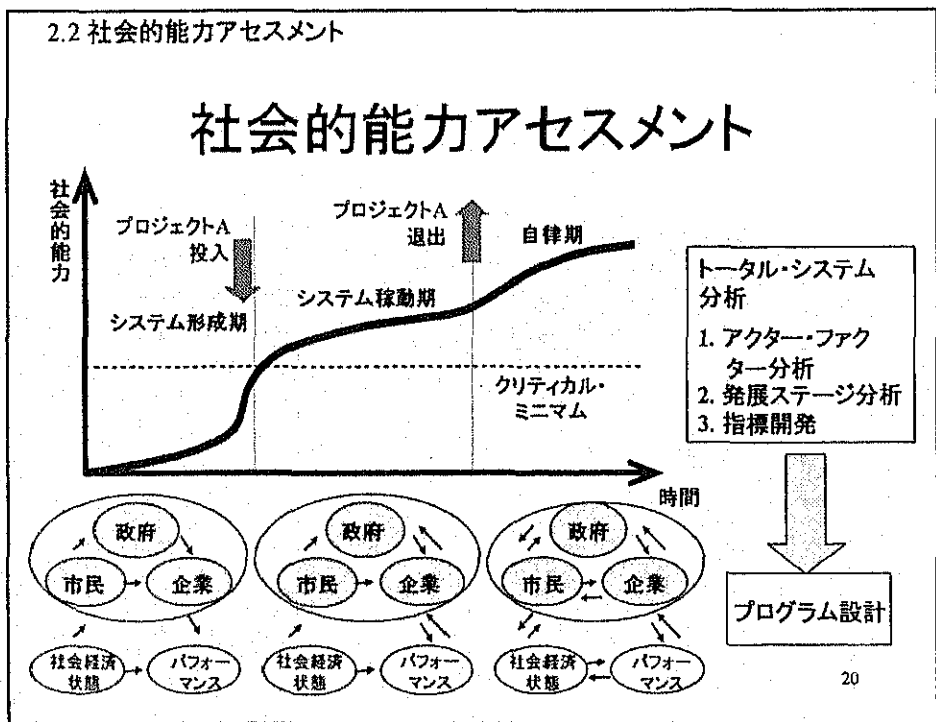
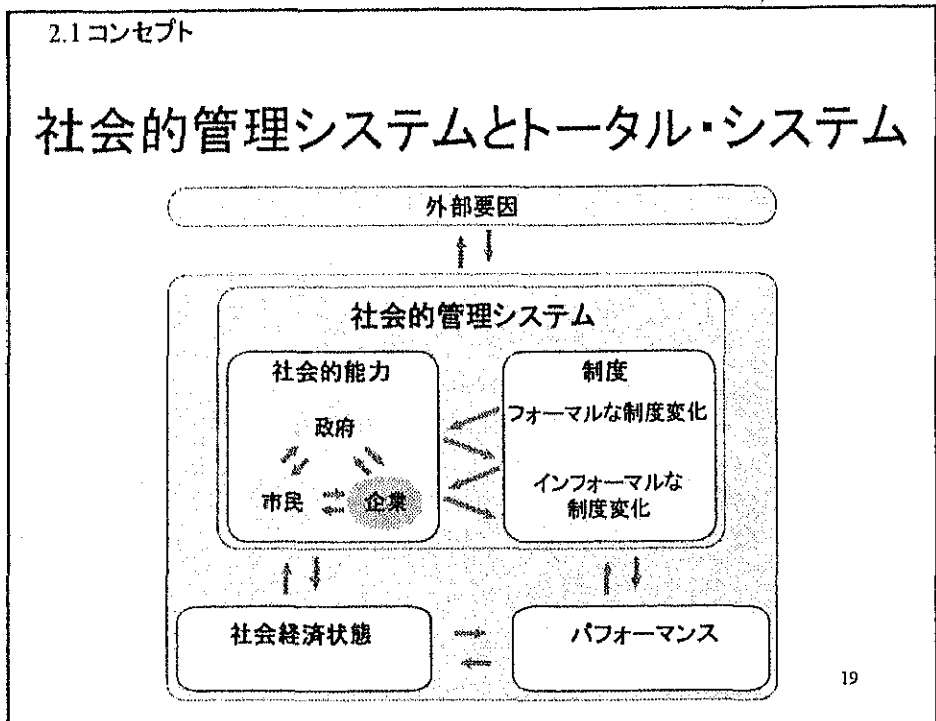
2.1 コンセプト

社会的能力

政府・企業・市民の各アクターおよびそれらの相互関係により、開発途上国が開発課題に自ら対処する能力(松岡他 2003)



18



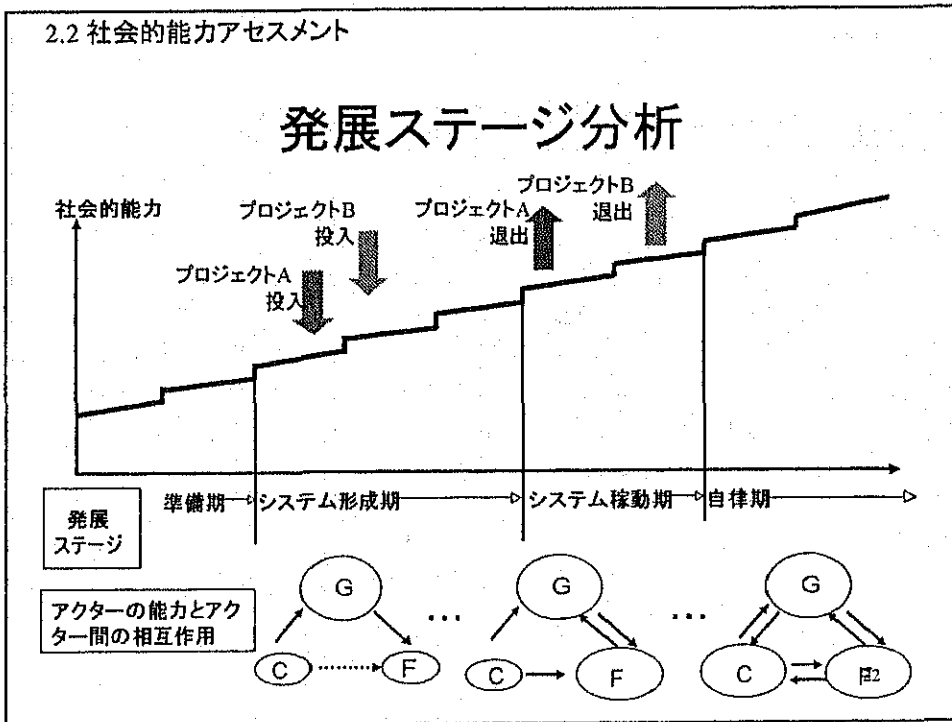
2.2 社会的能力アセスメント

アクター・ファクター分析

ファクター アクター	政策・対策	人的・財政的・ 物的組織資源	知識・技術
政府(G)	現在のキャパシティ		プロジェクト
企業(F)	キャパシティ・ギャップ		
市民(C)			
G-F			
G-C			
F-C			
G-F-C			

← クリティカル・
ミニマム

21



2.2 社会的能力アセスメント

3つの発展ステージ

- システム形成期
 - 社会的管理システムの基盤(法・制度、組織、情報)が形成される時期
- システム稼働期
 - システムが稼働し、パフォーマンスが改善され、目標が達成される時期
- 自律期
 - 直面する問題に対して、総合的な対策が可能になる時期
 - 援助の卒業時期

23

2.2 社会的能力アセスメント

発展ステージ特定のためのベンチマーク

- システム稼働期への移行条件
 - 輸出振興法や中小企業基本法の制定など(政策・対策要素)
 - 輸出振興機関の設置など(人的・財政的・物的組織資源要素)
 - 貿易統計・白書の発行など(知識・技術要素)
- 自律期への移行条件
 - 自律的な組織編成、政府と企業の連携促進など
- 企業の能力代理指標(労働生産性など)、トータル・システム指標の改善状況も参照

24

3. 貿易分野における 社会的能力の形成

25

3.1 中小企業の概観

中小企業の概観

- 雇用者に占める中小企業比率
 - インドネシア(1-20人): 58.2%(2001年)
 - マレーシア(1-99人): 21.7%(2001年)
 - フィリピン(1-99人): 63.8%(1998年)
 - タイ(10-99人): 13%(2000年)
- 付加価値額に占める中小企業比率
 - インドネシア(1-20人): 9.1%(2001年)
 - マレーシア(1-99人): 14.2%(2001年)
 - フィリピン(1-99人): 38.3%(1998年)
 - タイ(10-99人): 10%(2000年)

(注)インドネシアは統計の分類上、家内企業および小企業(1-20人)を掲載

26

3.1 中小企業の概観

中小企業の輸出

- 輸出に占める中小企業比率
 - インドネシア: 10.6% (1994年)
 - マレーシア: 15% (1994年)
 - フィリピン: 22.3% (1994年)
 - タイ: 10% (1994年)
- 製造業輸出に占める中小企業比率
 - マレーシア: 26% (2004年)
 - タイ: 45.5% (2003年)

(注) 輸出に占める中小企業比率において、フィリピンと他の3カ国は別出所

27

3.2 社会的能力の形成

インドネシアにおける社会的能力の形成

社会的能力指標

貿易統計 (1984)
NAFED年報 (1981)

貿易省 (MOT) と 貿易省 (MOT)
工業省 (MOI) の 工業省 (MOI)
統合 (1996) 分離 (2004)

インドネシア貿易研修センター (IETC) 設立 (1989)
中小企業共同組合庁 (DCSME) 設立 (1983)

輸出振興庁 (NAFED) 設立 (1972)

投資調整庁 (BKPM) 設立 (1967)

政治的
混乱

外資投資法 (1967)
自由貿易地域基本法 (1970)

第3次5ヶ年計画 (1979-1983)
小企業法 (1995)

地方分権開始 (2001)

1950 1960 1970 1980 1990 2000 年

産業政策

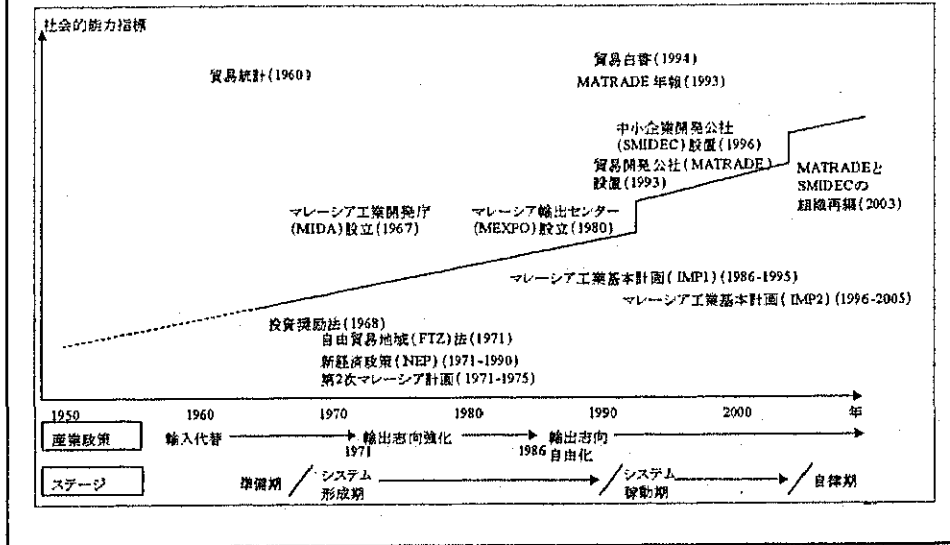
ステージ

輸入代替 → 新秩序(自由化・石油ショック) → 輸入代替 → 輸出志向自由化 → システム形成期

1964 1974 1986

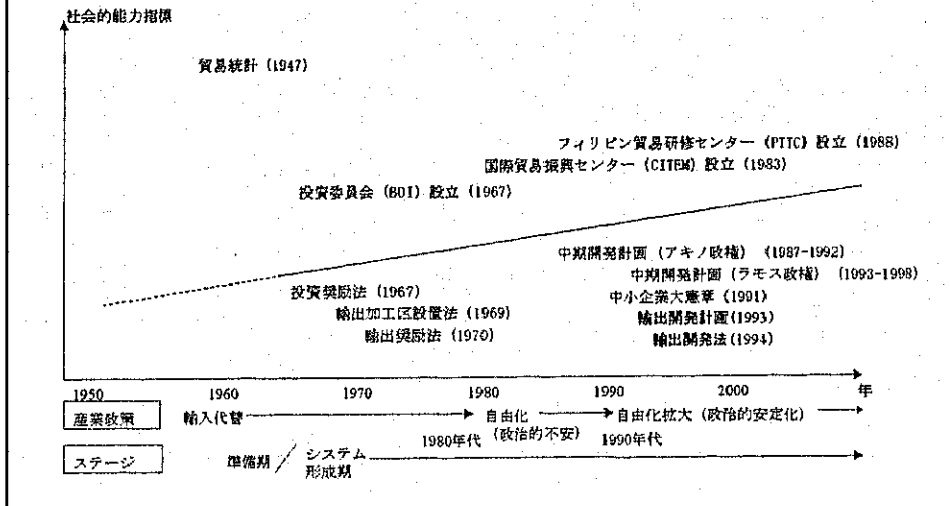
3.2 社会的能力の形成

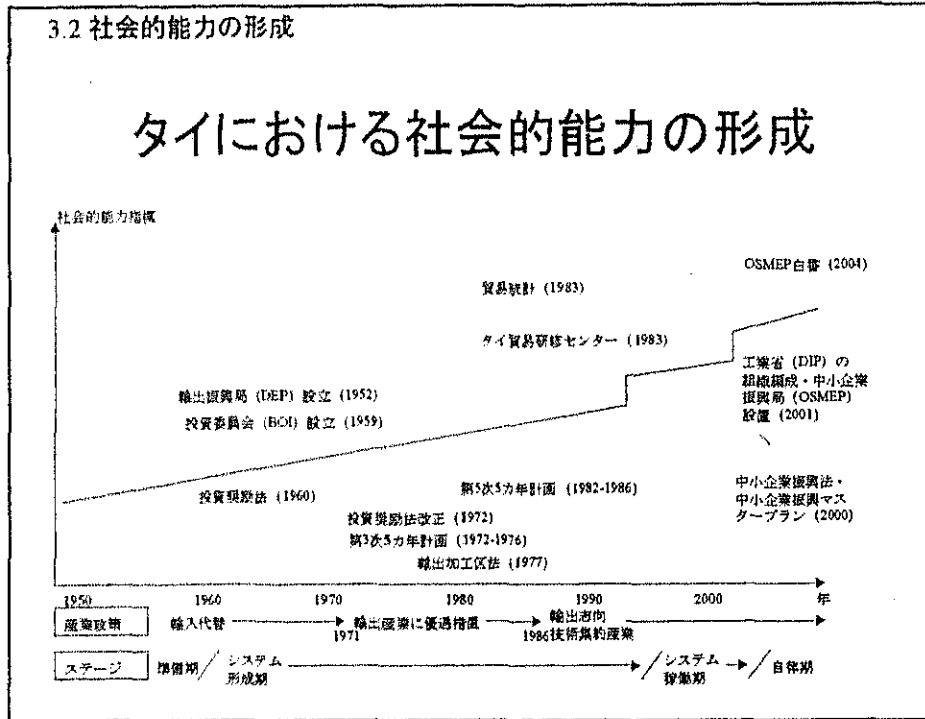
マレーシアにおける社会的能力の形成



3.2 社会的能力の形成

フィリピンにおける社会的能力の形成





3.2 社会的能力の形成

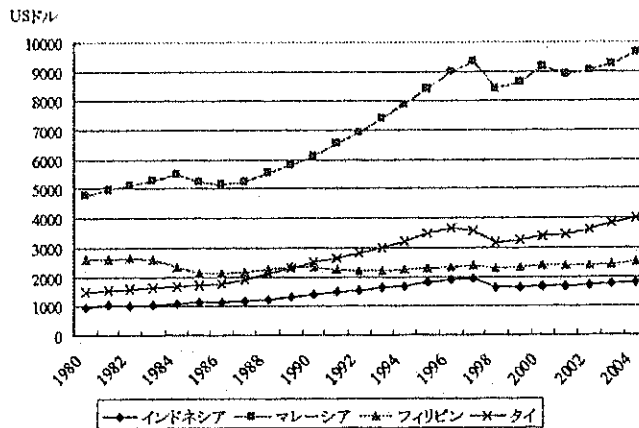
政府の能力水準(2005年時点)

構成要素 (ファクター)	能力評価のチェック項目	2005年時点の状況			
		インドネシア	マレーシア	フィリピン	タイ
政策・対策	産業・貿易の中長期計画(国家開発計画)の策定	✓	✓	✓	✓
	輸出振興に関わる基本法の制定	✓	✓	✓	✓
	中小企業振興に関わる基本法の制定	✓		✓	✓
	(政府-企業の関係性) 政府と企業との対話・会合の実施	✓	✓	✓	✓
人的・財政的・物的 組織資源	輸出振興機関の設置	✓	✓	✓	✓
	輸出振興機関の海外事務所の設置	✓	✓		✓
	中小企業振興機関の設置	✓	✓	✓	✓
	自律的な組織編成		✓		✓
知識・技術	統計書の発行	✓	✓	✓	✓
	貿易白書の発行		✓		
	輸出振興機関による年報の発行	✓	✓		✓

(注)✓は整備されていることを示す

3.2 社会的能力の形成

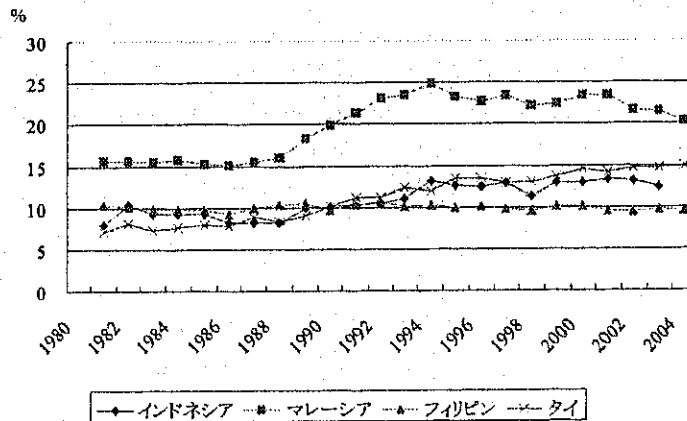
企業の能力推移(政策・対策要素):
GDP労働生産性



(出所) World Bank, World Development Indicator Online より作成
(注) 2000年を基準とした購買力平価

3.2 社会的能力の形成

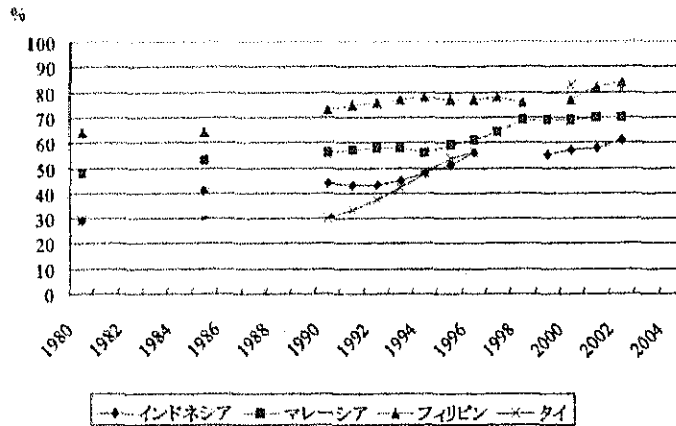
企業の能力推移(人的・財政的・物的組織
資源要素): 就業者に占める製造業比率



(出所) Asian Development Bank, Key Indicatorsより作成

3.2 社会的能力の形成

企業の能力推移(知識・技術要素):
中等教育粗就学率



3.2 社会的能力の形成

発展ステージ分析: まとめ(1)

- 政府の輸出振興能力
 - マレーシア・タイ
 - 各ファクターのベンチマークは整備されており、全体として能力は十分にある
 - インドネシア
 - 自律的な組織編成(人的・財政的・物的組織資源要素R)のベンチマークが未整備であることが問題
 - フィリピン
 - 人的・財政的・物的組織資源要素Rおよび知識・技術要素Kに未整備のベンチマークが多くあることが問題
- 企業の輸出能力
 - マレーシア
 - 各ファクターの水準は全体として高い
 - タイ
 - 全体として水準は高く、対象期間において上昇している
 - インドネシア・フィリピン
 - 知識・技術要素の水準はタイ・マレーシア同様高いが、他のファクターは対象期間において停滞または低い上昇

3.2 社会的能力の形成

発展ステージ分析: まとめ(2)

■ 社会的能力

■ マレーシア・タイ

- 政府および企業部門とも能力の水準は高い→社会的能力は順調に形成されてきており、自律期に移行

■ インドネシア

- 政府部門のベンチマークは整備されているが、企業部門の能力水準は低い→民間(企業部門)の能力形成が進まず、システム形成期の最終段階に位置する

■ フィリピン

- 政府および企業部門とも能力の水準は低い→社会的能力の形成途上にあり、システム形成期に位置する

37

4. JICA援助と 社会的能力の形成

38

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

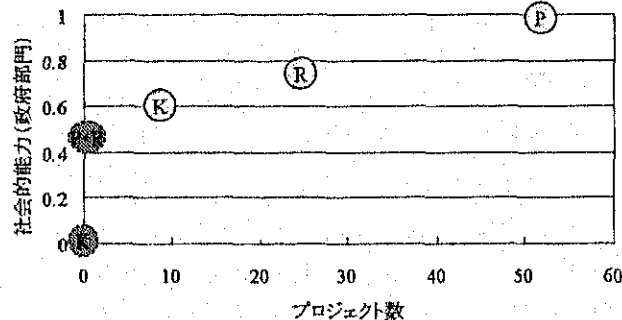
社会的能力の形成(政府部門) に対するJICA援助の貢献

- 社会的能力の形成と援助の関係をG to Gの観点から考察
- 社会的能力(政府部門)の水準
 - 政府の能力水準のチェック状況(スライドNo.32)で代用
 - 「✓」がある項目を「1」、「✓」がない項目を「0」とし、ファクター毎に平均を算出
- JICA援助投入
 - 関連するプロジェクト数で代用

39

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

社会的能力の形成(政府部門) に対するJICA援助の貢献(インドネシア)

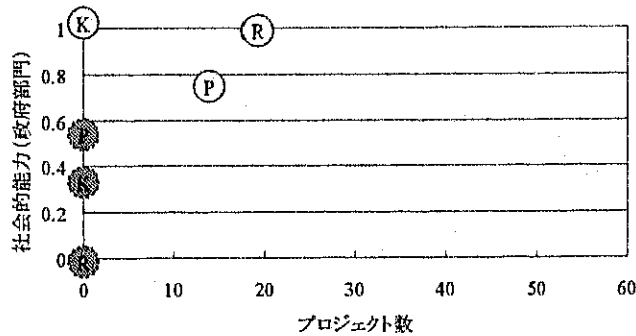


(注1) Pは政策・対策要素、Rは人的・財政的・物的組織資源要素、Kは知識・技術要素
(注2) ○ は2005年時点の能力水準、● は1980年時点の能力水準

40

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

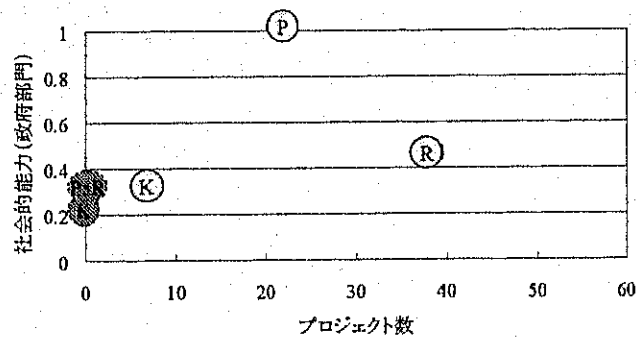
社会的能力の形成(政府部門)
に対するJICA援助の貢献(マレーシア)



(注1) Pは政策・対策要素、Rは人的・財政的・物的組織資源要素、Kは知識・技術要素
 (注2) ○ は2005年時点の能力水準、● は1980年時点の能力水準

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

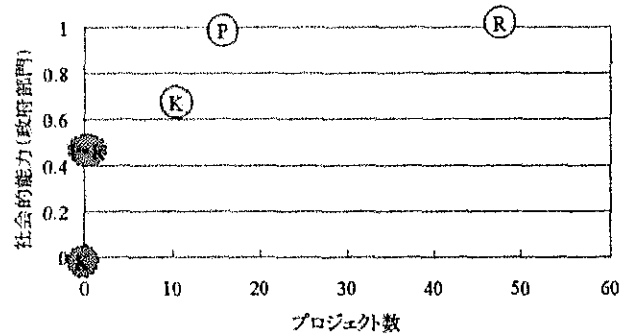
社会的能力の形成(政府部門)
に対するJICA援助の貢献(フィリピン)



(注1) Pは政策・対策要素、Rは人的・財政的・物的組織資源要素、Kは知識・技術要素
 (注2) ○ は2005年時点の能力水準、● は1980年時点の能力水準

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

社会的能力の形成(政府部門)
に対するJICA援助の貢献(タイ)



(注1)Pは政策・対策要素、Rは人的・財政的・物的組織資源要素、Kは知識・技術要素
(注2)○は2005年時点の能力水準、●は1980年時点の能力水準

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

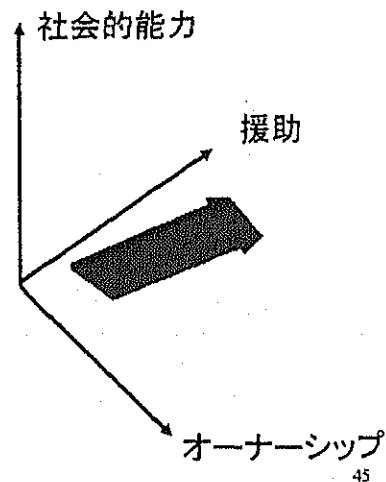
社会的能力の形成(政府部門)
に対するJICA援助の貢献:まとめ

- 4カ国において各ファクターの水準は全て向上しており、JICA援助は一つの貢献要因
- インドネシア・タイは援助投入と社会的能力の水準が比例しており、効果が高い
- マレーシアは援助投入よりもオーナーシップによって社会的能力が向上
- フィリピンは人的・財政的・物的組織資源要素(R)および知識・技術要素(K)の向上が小さく、援助投入の効果は低い

4.1 社会的能力の形成(政府部門)に対するJICA援助の貢献

TCD支援の視点

- 包括性(援助のプログラム化)
- 内発性(オーナーシップ)
- 開発パートナーシップ(援助とオーナーシップの整合性)



45

4.2 JICA援助投入と社会的能力の発展ステージとの整合性

JICA援助投入と社会的能力の 発展ステージの整合性

- 全体としての社会的能力とJICA援助の関係を考察
 - 社会的能力の発展ステージを軸としたJICA援助投入の状況を考察

46

4.2 JICA援助投入と社会的能力の発展ステージとの整合性

JICA援助投入と社会的能力形成の 発展ステージの整合性: まとめ

- JICA援助投入の特徴
 - 順次投入型(マレーシア・タイ)
 - 社会的能力の形成にしたがって、援助の重点分野が移行
 - 追加投入型(インドネシア・フィリピン)
 - 様々な内容の援助を追加的・集中的に投入
- 援助の効率性および途上国のオーナーシップの観点から、順次投入型が望ましい
- アドホックな追加投入型はセカンドベスト

4.3 社会的能力形成の阻害要因とJICA援助

社会的能力形成の阻害要因

■ インドネシア

ファクター アクター	政策・対策	人的・財政的・物的 組織資源	知識・技術
政府		●	
企業	●	●	

■ マレーシア

ファクター アクター	政策・対策	人的・財政的・物的 組織資源	知識・技術
政府			
企業			

■ フィリピン

ファクター アクター	政策・対策	人的・財政的・物的 組織資源	知識・技術
政府		●	●
企業	●	●	

■ タイ

ファクター アクター	政策・対策	人的・財政的・物的 組織資源	知識・技術
政府			
企業			

(注) ●は不十分な項目(社会的能力形成の阻害要因)

4.3 社会的な能力形成の阻害要因とJICA援助

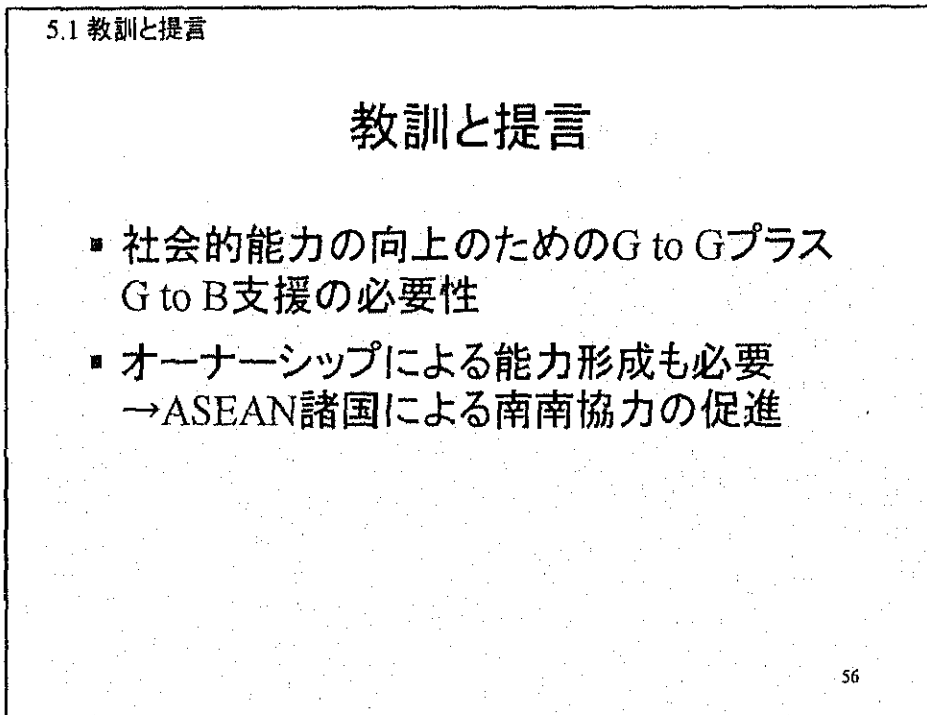
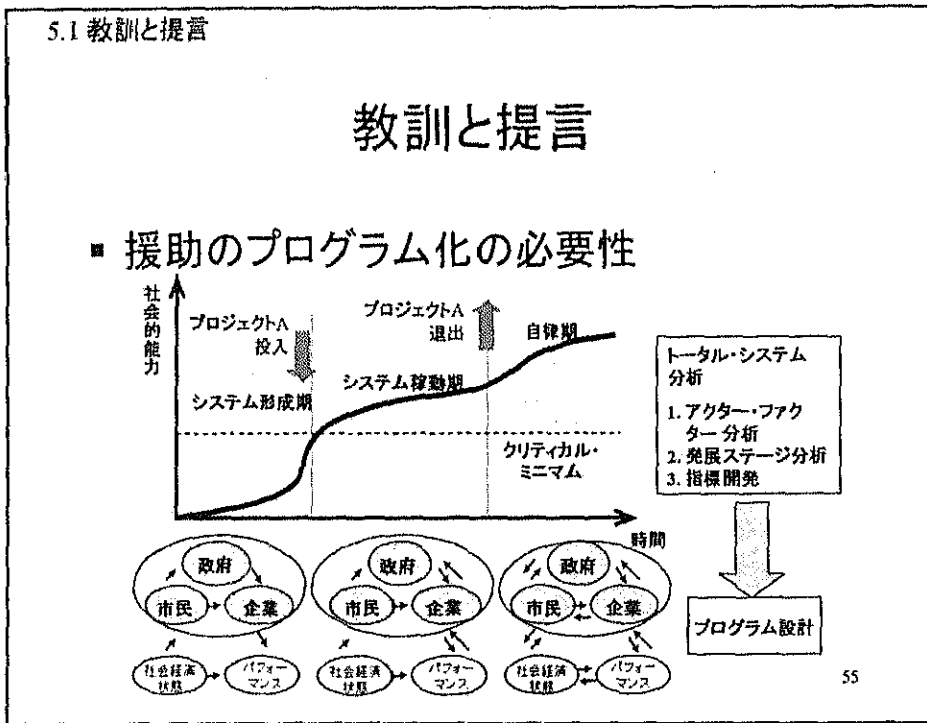
社会的な能力形成の阻害要因と JICA援助

- マレーシア・タイは自律期
→援助の卒業
- インドネシアは援助により政府部門の能力形成が進むも、企業部門の能力形成が不十分
→民間に対する援助の必要性
- フィリピンは政府・企業部門とも能力形成のための援助が必要

53

4. 教訓と提言

54



「貿易分野における社会管理能力の形成とその支援のあり方」コメント

長田博(名古屋大学)

1. 報告書の評価方式と評価結果について

- (1) 輸出振興を取り巻く政策環境の変化への対応
80年代の産業政策型からWTO・FTA下での輸出振興への変化に伴い、評価対象と基準も変わるはず。
- (2) Factor Analysisで使用する代理変数の有効性に疑問
 - ・政府部門「知識・技術」に、「白書」に加えて「輸出振興サービス」を反映させる。
 - ・企業部門の代理変数は間接的すぎる。また、政策金融に関する指標も「財政的資源」に含めた方が良い。
- (3) 中小企業振興政策を、貿易分野のCDに含めるのはよいが、評価対象としてその部分のウェイトが重くなりすぎているか。

「貿易分野における社会管理能力の形成とその支援のあり方」コメント

長田博(名古屋大学)

2. 報告書の提言について

- (1) 貿易の円滑化のための法制度整備が、社会的能力の発展ステージで「システム形成期の後期」に実施すべきとなっているが、円滑化の諸政策は、システムを選ばないので、システム形成期の初期時点から実行してもよいのではないか。
- (2) 今後の能力形成分野として、貿易訓練センターの地方展開に加えて、輸出振興機関におけるEPA、FTA対応に関するコンサルティング能力の形成も重要と考える。
- (3) 4カ国の経験を、CLMV諸国やSSアフリカ諸国に適用するには、産業構造と当面採用すべき開発戦略が異なることに配慮しなくてはならない。具体的には、製造業だけではなく、農業分野の輸出能力形成をも視野に含めることになる。

3. 今後の協力のための課題

- (1) グローバリゼーション、地域経済統合、FTA、貧困削減など世界の開発を取り巻く環境は変化しており、「産業介入型輸出振興+中小企業振興」についても、見直しの時期が来ている。即ち、①輸出競争力形成のための輸入自由化の積極的評価、②産業介入型ではなく、マクロの市場環境、すべての産業に利用可能なFacilityの準備というようなスタイルへの変更が望ましい(政府がWinnerを選ぶのではなく市場を選ぶ)。
- (2) APECでも実施されたが、国ベースの協力から、地域公共財の提供へと貿易分野のCD協力の範囲を広げるのが望ましい。貿易円滑化のための地域標準作りや、例えばJETROをハブとした地域各国の輸出振興機関やASEAN事務局(貿易担当)等のネットワーク形成による地域貿易情報の共有(Spaghetti Bowl現象対策)。地方への拡張や南南協力もあり得るが、地域ベースの協力が今後重要になる。

特定テーマ評価「経済連携」報告書に関するコメント

朽木 昭文
(評価委員、日本貿易振興機構理事)

本報告はJICAによる貿易分野の援助について、キャパシティ・ディベロップメント(CD)の観点から評価

1. 貿易分野の援助は2001年のWTOドーハ会議を契機として注目されている。
2. CIDAやUNDP、JICAを含めた援助実施機関、国際機関が取り入れている。

今回の評価は、テーマと方法論の両面において時期を得たものである。

1

本報告書では、キャパシティ・アセスメントとそれにもとづく援助評価

1. 援助のプログラム化と「政府から民間(G to B)」という援助チャネルの重要性に関する教訓と提言
2. 環境分野ですでに一定の成果:今回は貿易分野への適用
3. その点で高く評価されるべきである。

ただし、改善の余地

1. 能力が輸出パフォーマンスにもたらすインパクトの把握は難しい。
2. 輸出先市場の状況
WTOをはじめとする国際的取り決め
為替レートなど能力以外の要素による影響が大きいためである。

2

松岡プロジェクト:「フローチャート・アプローチ」(昨年世銀で提案:朽木)

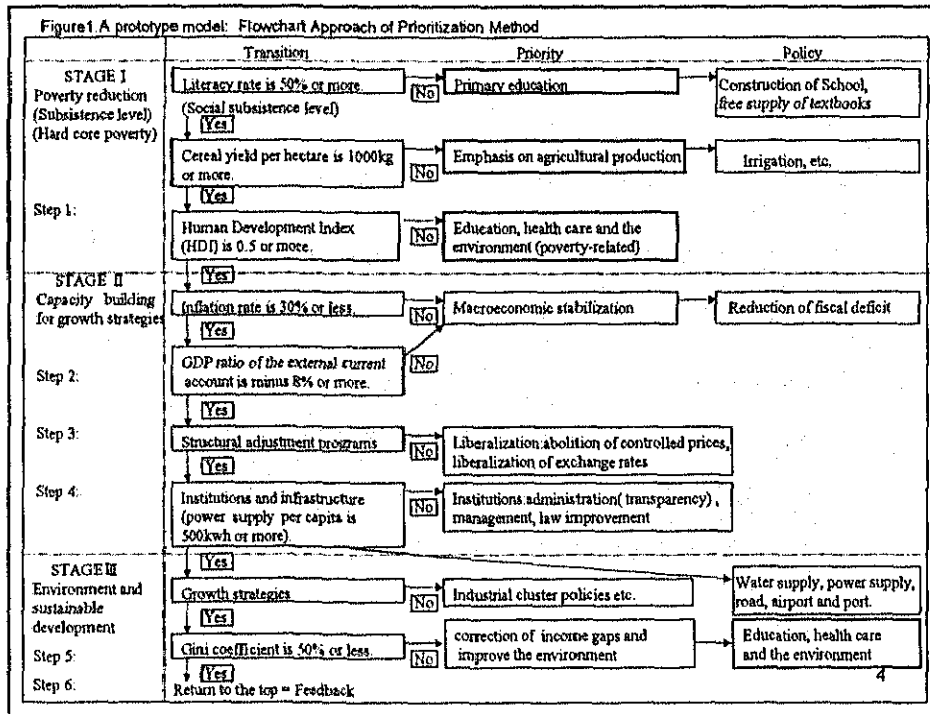
発展段階による把握

(1) 貧困削減、(2) 持続的成長のための能力開発、(3) 成長戦略の導入
環境と持続的開発の3ステージ

現実の開発政策策定に適用するために

Transition Criteria,
Prioritization,
Policy Implementation
の順で実施する必要

コメント:「社会的能力」アプローチでも同様の手順は意識されているとみられるが、より明確な形で提示することが求められる。



さらなる改善の必要

1. JICA、途上国政府・企業部門、関連分野の研究者などからのフィードバック
2. 援助の現場との摺り合わせと学術面での再検討の中でもまれて方法論として磨く。

開発援助のイノベーションに資する成果を生み出すことを期待している！！！！

貿易分野における社会的な能力形成 支援の効果的実施を目指して

JBIC開発金融研究所

田辺 輝行

「評価」自体について

- 種々の困難にも関わらず、チャレンジングなテーマに、包括的に取り組んだことを評価
- 種々の困難とは:
 - * 因果関係を明らかにすることが容易でない
 - * 日本の協力は全体の一部にすぎない
 - * 協力自体が試行錯誤を繰り返してきた等々
- 評価手法については、今後更なる改良がなされることを期待

レプリカビリティ

- 調査の目的
 - * 途上国の貿易分野へのJICAを中心とした日本の協力を、CDの観点から評価し、今後の教訓を示すこと
 - * 評価対象国のCDにどのようなインパクトを与えたのかを評価
 - * アセアン内で相対的に能力発展の水準が低いと考えられるCLMV諸国(カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム)などへの今後の協力に関する教訓を明らかにする
- CLMVに加えてアフリカへの支援も期待

援助、貿易、投資の三位一体

- キャパシティ・ビルディングは息の長いプロセスで、「援助の中核」をなすべきもの
- アジアの経験がそのまま活かせるとは限らない→「需要サイドから見た使える経験」の発掘・選択・修整→本評価の有効活用
- その過程で南南協力を拡充・有効活用
- アジアの経験者に「語り部:ストーリー・テラー」になってもらおう!

Japan International Cooperation Agency Thematic Evaluation "Economic Partnership"

Feedback Seminar

Social Capacity Development in Trade Sector and Development Assistance

8 March 2006

Shunji MATSUOKA, Ph. D

Graduate School for International Development and Cooperation,
Hiroshima University

E-mail: smatsu@hiroshima-u.ac.jp

Web site: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/smatsu/>

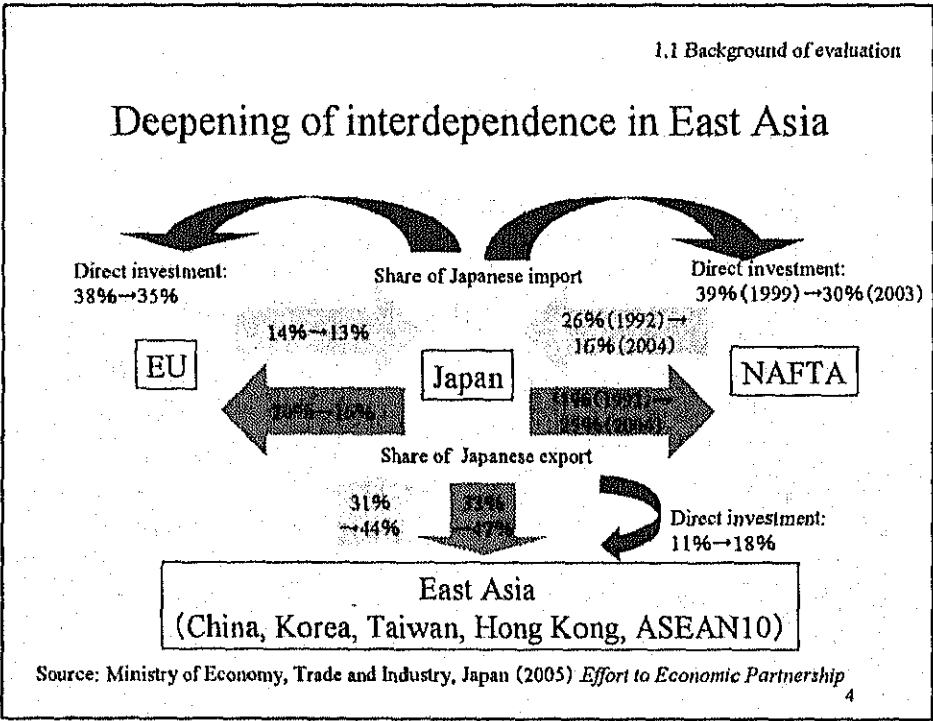
1

Outline

1. Background, goal, criteria and subject of evaluation
2. Method of evaluation: Social capacity assessment
3. Social capacity development in trade sector
4. JICA's assistance and Social capacity development
5. Lessons learned and recommendation

2

1. Background, goal, criteria and scope of evaluation



Japan's effort for development of EPA (as of February 2006)

- Conclusion of agreement
 - Singapore, Mexico, Malaysia
- Comprehensive agreement
 - Thailand and the Philippines
- Under negotiation
 - Korea (suspended), ASEAN, Indonesia
- Possible countries for negotiation
 - India, Australia, China, Chile, Switzerland, Vietnam, South Africa

Importance of Capacity Development (CD)

- Limitation of replacement approach in development assistance (transfer of knowledge and skills from developed countries to developing countries)
↓
- Emphasis on CD approach (Development process based on ownership of developing countries and comprehensive view of individuals, organizations, and systems)
↓
- Capacity assessment (CA) is necessary for realization of CD approach.
- However, CA methodology has not been developed sufficiently.

1.1 Background of evaluation

1.1 Background of evaluation

Trade capacity development (TCD)

- Trade capacity development (TCD)
 - Strengthening process of trade policies and systems in cooperation with policymakers, firms, and civil society (OECD 2001)
 - Ownership and comprehensiveness are keywords as CD.

7

1.2 Goal of evaluation

Goal of evaluation

- Analysis on Trade Capacity Development (TCD) by Social Capacity Assessment (SCA)
- Evaluation based on SCA results: relevance that is required to achieve the aid effectiveness and contribution to the social capacity development

8

Evaluation Questions

- Evaluation Questions
 - Has JICA's assistance in the four countries been effective for Trade Capacity Development?
 - Has the consistency with policy framework and cooperation with other aid organizations been considered?
- Sub Questions
 - Has JICA's assistance been appropriate in terms of time, quantity, quality and sequence?
 - What kinds of relationships were there among social capacity development, social economic situation and export performance?
 - How have the government's export promotion capacity and firms' export capacity been developed?

The viewpoint and criteria of evaluation

- The viewpoints of evaluation
 - Comprehensive assessment of JICA's assistance
 - The contribution of JICA's assistance to the social capacity development
- The criteria of evaluation (based on DAC 5 criteria)
 - Relevance with the development stage of social capacity
 - Contribution of assistance to Social Capacity Development (effectiveness, efficiency)

1.3 Criteria of evaluation

Matrix of Evaluation

Evaluation criteria		Effectiveness	Efficiency	Impact	Sustainability	Relevance
Evaluation of JICA's Assistance in Trade sector		<ul style="list-style-type: none"> Improvement of Social Capacity (Transition of Development Stage) 	<ul style="list-style-type: none"> Improvement of Social Capacity Rate / Project Input Compare Efficiency with another assistance form 	<ul style="list-style-type: none"> Poverty Reduction, Contribution to Social Economic Development (=Social Economic Situation) 	<ul style="list-style-type: none"> Formulation of Self-directed mechanism for Social Capacity Development (Transition to Self-directed Period) 	<ul style="list-style-type: none"> Compatibility with Social Capacity Development Stage (Timing of Project Input and Withdrawal) Consistency with Local Policy Coordination with relevant authorities and other donors Consistency with higher policies
Effect of JICA's Assistance on Social Capacity Development	Government	<ul style="list-style-type: none"> Improvement of Government's Export Promotion Capacity 	<ul style="list-style-type: none"> Efficiency of Government's Export Promotion Capacity Improvement 	<ul style="list-style-type: none"> Impact on other government institutions Improvement of Administrative capacity 	<ul style="list-style-type: none"> Capable to cope with new problems 	<ul style="list-style-type: none"> Consistency with Government's Acceptance Capacity
	Companies	<ul style="list-style-type: none"> Improvement of Company's Export Promotion Capacity 	<ul style="list-style-type: none"> Efficiency of Company's Export Promotion Capacity Improvement 	<ul style="list-style-type: none"> Improvement of Company's Competitiveness 	<ul style="list-style-type: none"> Incentives for Export Promotion 	<ul style="list-style-type: none"> Consistency with Industry Sector Maturity

11

1.4 Scope of evaluation

Scope of evaluation

- Countries
 - Indonesia, Malaysia, the Philippines, Thailand
- Period
 - Mainly from 1980 to 2005
- Industry
 - Local small and medium manufactures
- Project
 - JICA's assistance in trade sector

12

1.4 Subject of evaluation

Indonesia: Surabaya Regional Export Training and Promotion Center (RETPC)



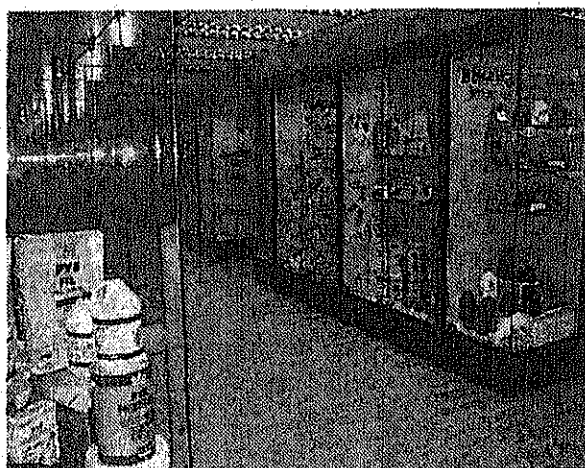
Phase1: Indonesia Export Training Center project (1988-1993)

Phase2: Human resource development in trade sector project (1997-2001)

Phase3: Indonesia Regional Export Training and promotion Center project (2002-2006) 13

1.4 Subject of evaluation

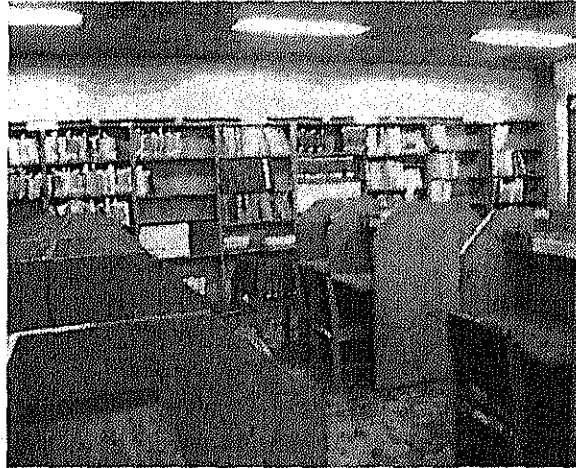
Malaysia External Trade Development Corporation (MATRADE)



Malaysia External Trade Development Corporation project
(1994—1999) 14

1.4 Subject of evaluation

Philippine Trade Training Center (PTTC)



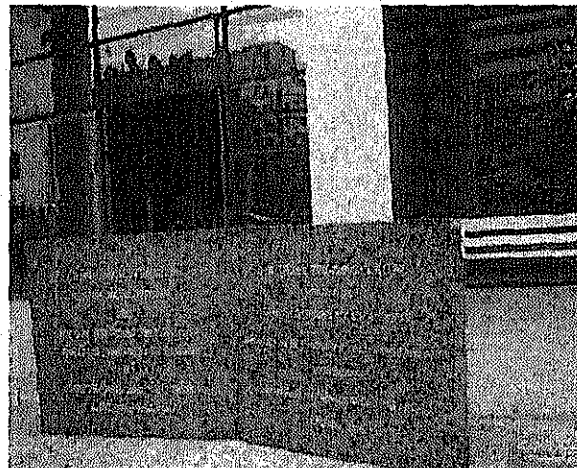
Philippine Trade Training Center project (1987—1992)

15

1.4 Subject of evaluation

1.4 Subject of evaluation

Thai International Trade Training Center (ITTI)



Thai International Trade Training Center project (1983—1987)

16

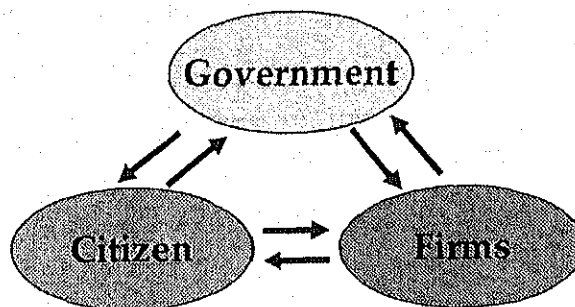
2. Method of evaluation: social capacity assessment

17

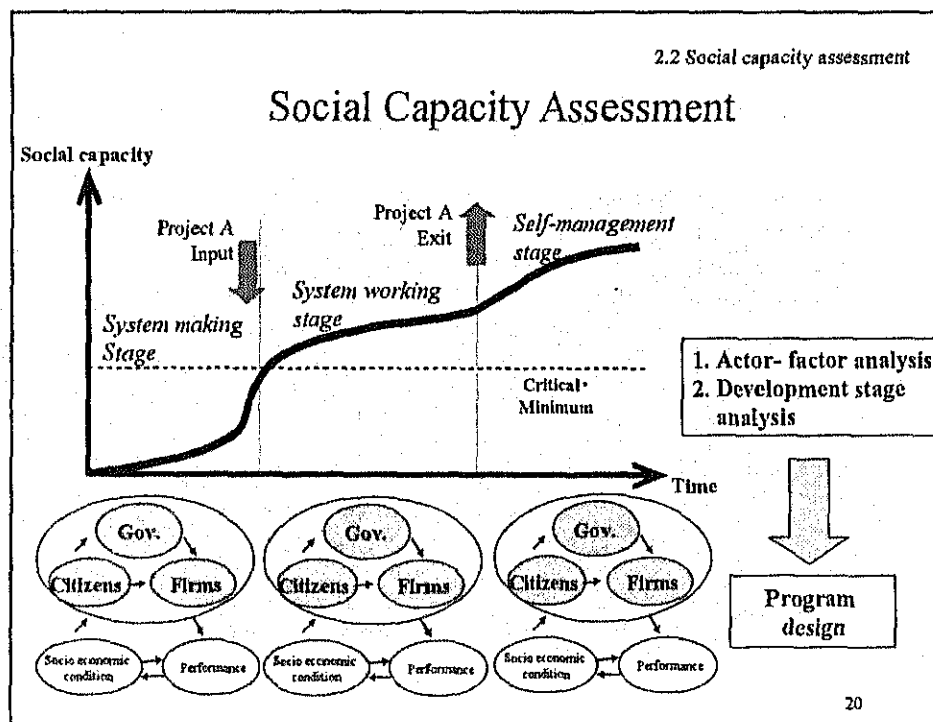
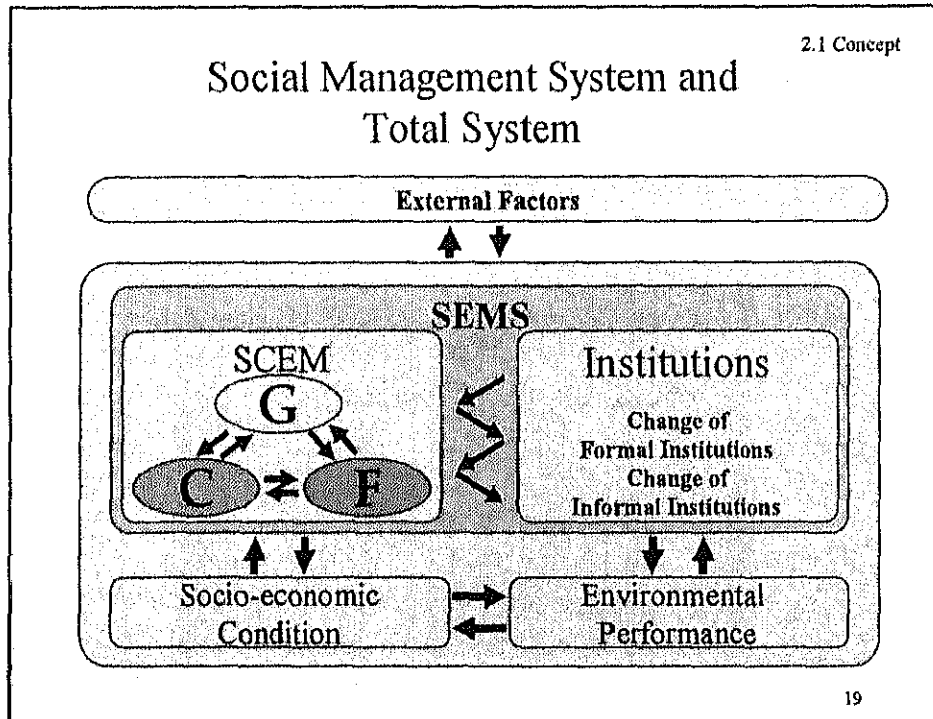
2.1 Concept

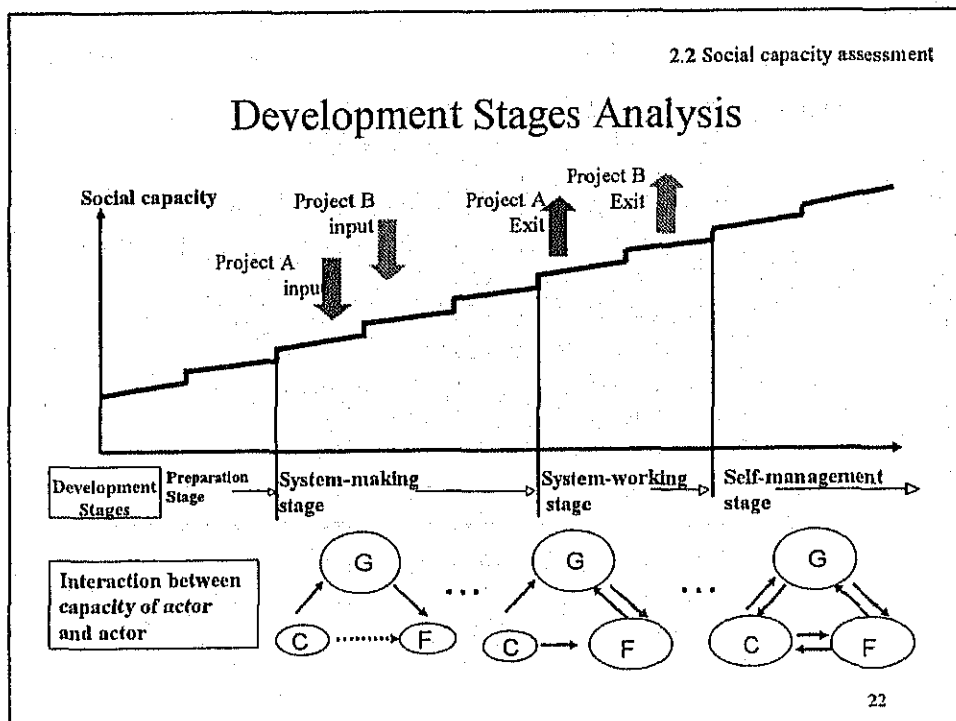
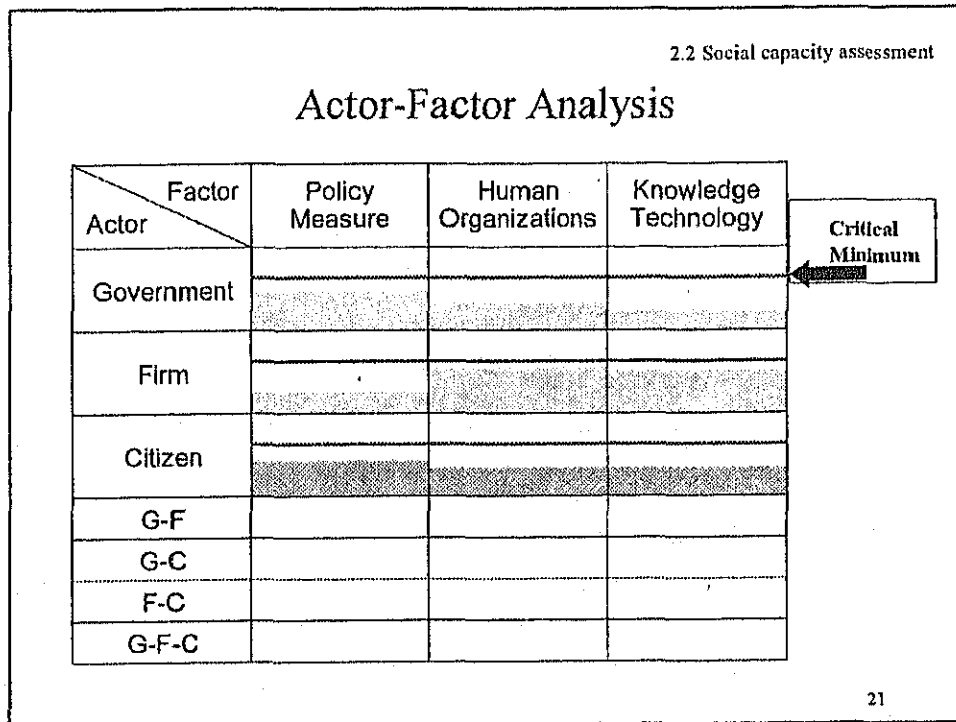
Social Capacity

Capacity of developing countries to solve the different development problems through each actor, composed of government, corporation, and citizen, and also through the interaction of them.
(Matsuoka et. al. 2003)



18





Three Development Stages

- System-Making Stage
 - The period when the basis (law and institution, organization, information) for social management system is developed.
- System-Working Stage
 - The period when system works, export performance shows the tendency for expansion
- Self-Management Stage
 - The period when developing countries can solve problems through integrated countermeasure
 - The period of graduation from assistance

Benchmark to identify development stage

- Transition conditions to System-Working stage
 - Establishment of basic laws on export promotion and SME promotion (Policies and measures)
 - Establishment of export promotion organization (Human, financial and physical resources in organization)
 - Publication of trade statistics and white paper (Knowledge and skills)
- Transition conditions to Self-Management stage
 - Self-management organization, coordination between the government and firms
- Capacity proxy indicator of firms (labor productivity), Reference of improvement in total system indicator

3. Social capacity development in trade sector

25

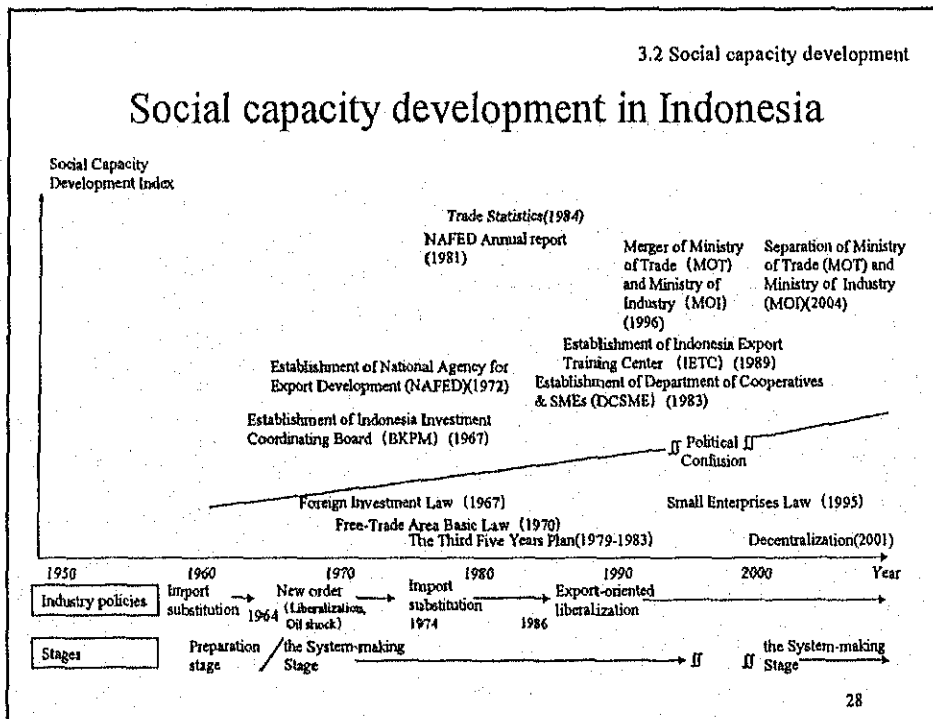
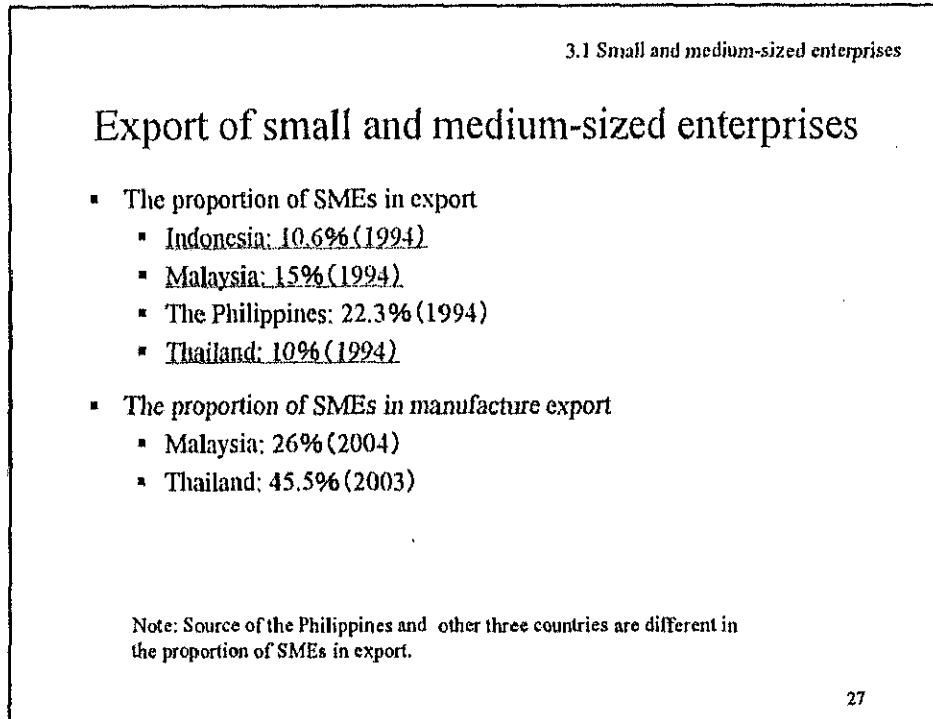
3.1 Small and medium-sized enterprises

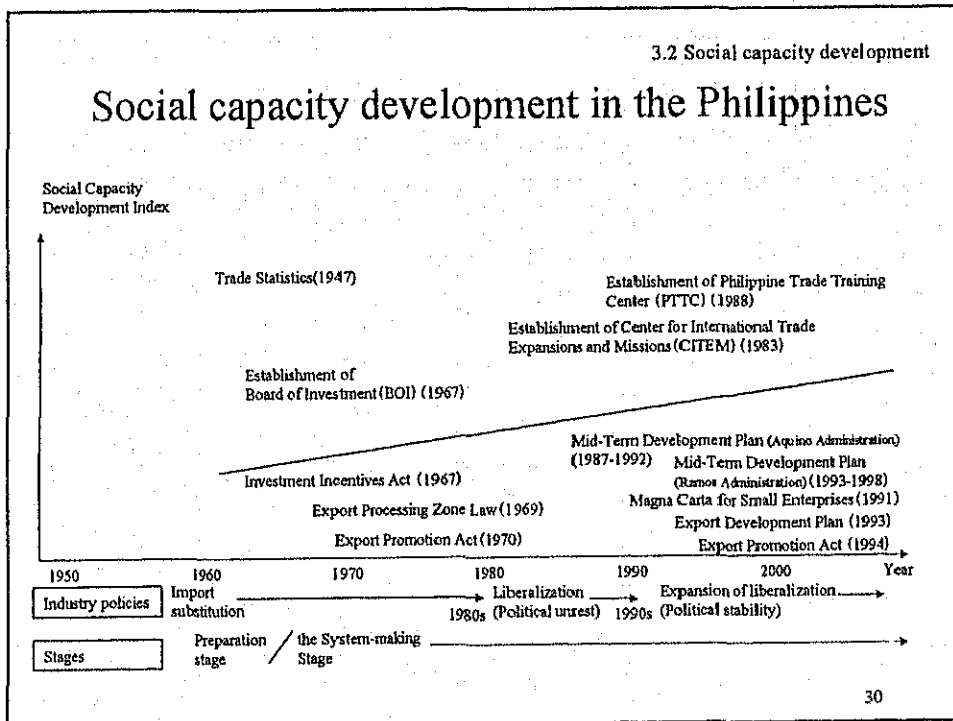
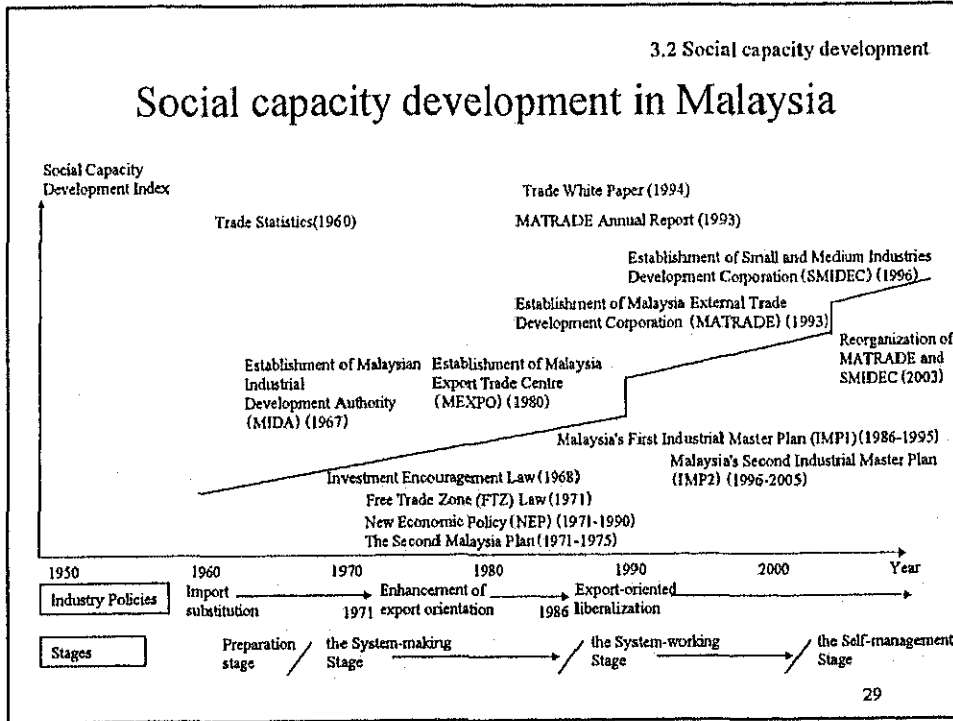
Small and medium-sized enterprises

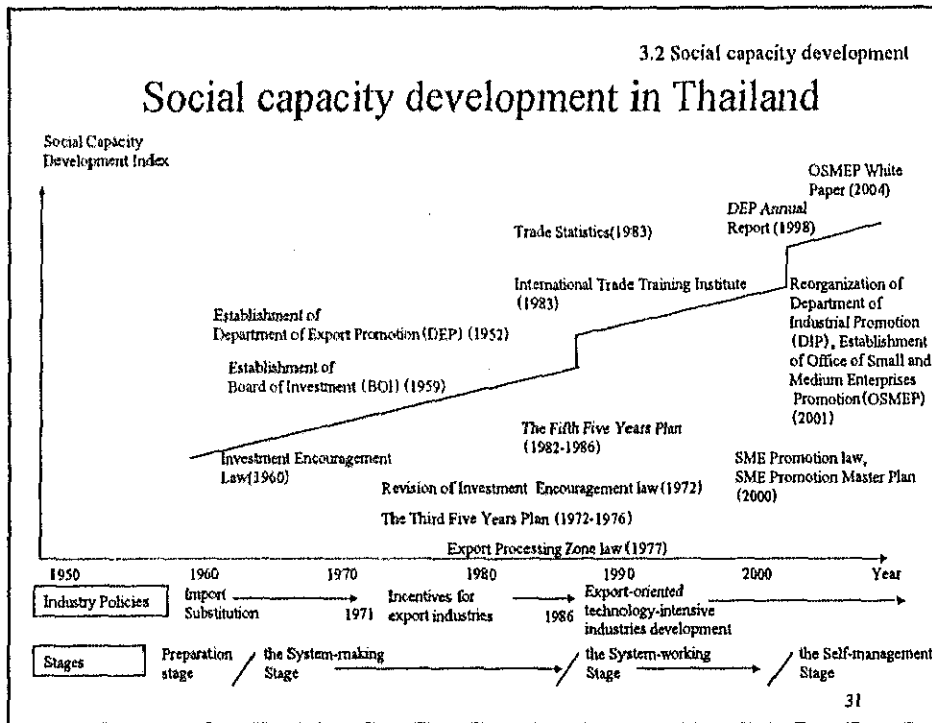
- The proportion of SMEs in employees
 - Indonesia(1-20 employees): 58.2%(2001)
 - Malaysia(1-99 employees): 21.7%(2001)
 - Philippines(1-99 employees): 63.8%(1998)
 - Thailand(10-99 employees): 13%(2000)
- The proportion of SMEs in value added
 - Indonesia(1-20 employees): 9.1%(2001)
 - Malaysia(1-99 employees): 14.2%(2001)
 - Philippines(1-99 employees): 38.3%(1998)
 - Thailand(10-99 employees): 10%(2000)

Note: Because of the statistical classification, Indonesia's statistics are proportion of household and small enterprises (1-20 employees).

26







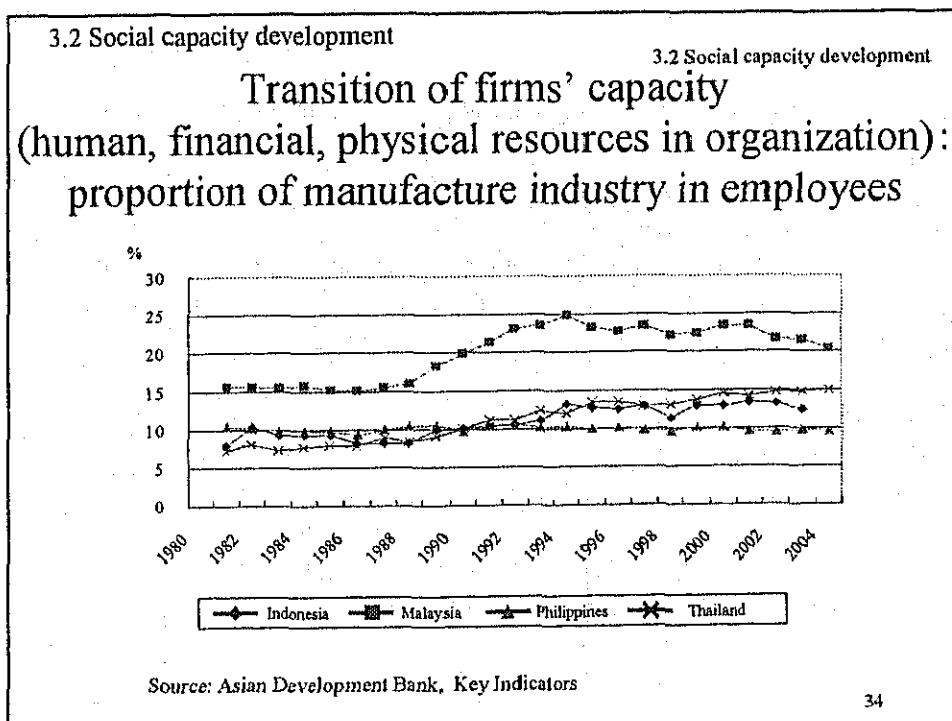
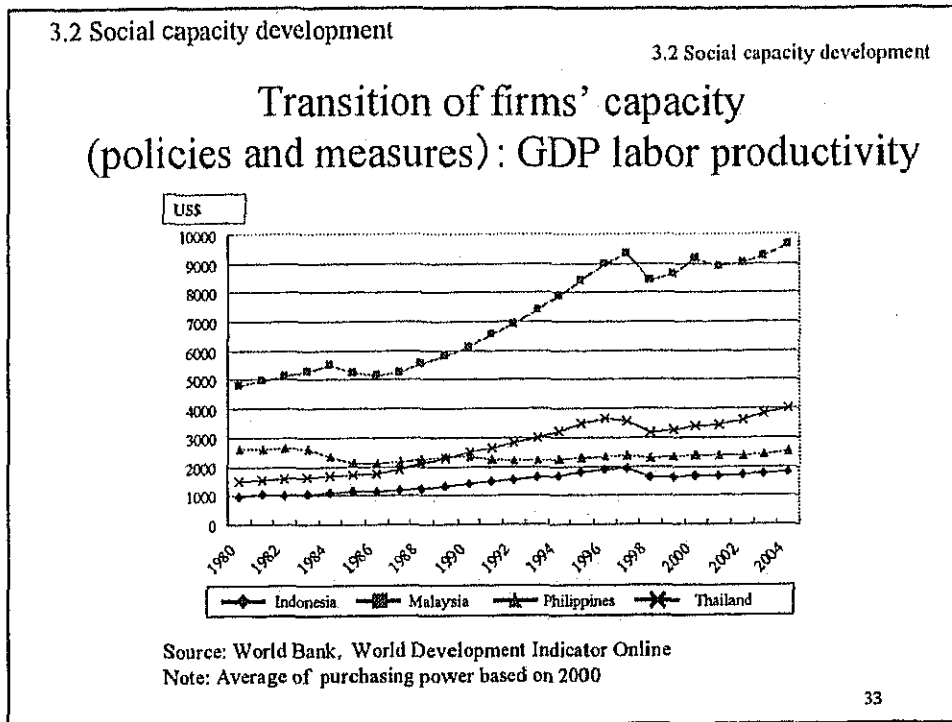
3.2 Social capacity development

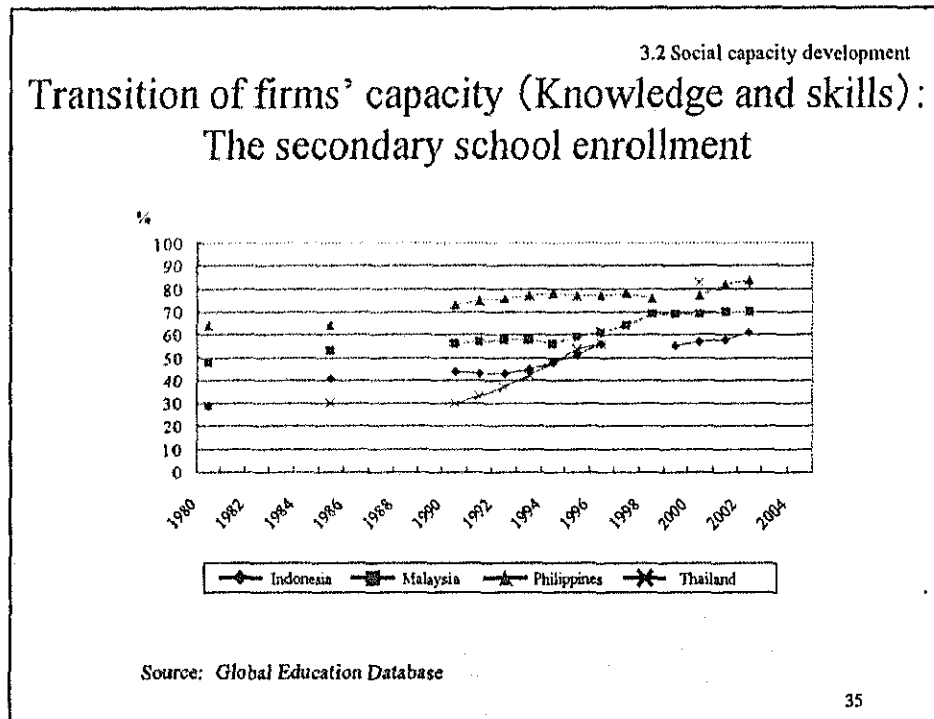
Government's capacity level (as of 2005)

Factors	Checklist	Indonesia	Malaysia	Philippines	Thailand
Policy Measures	Provide Medium-long term plan on trade and industry	✓	✓	✓	✓
	Enact Basic Law for Export Promotion	✓	✓	✓	✓
	Enact Basic Law to Promote SME	✓		✓	✓
	Relationship with firms	✓	✓	✓	✓
Human, Financial and Physical Resources in Organizations	Establish Export Promotion Agency	✓	✓	✓	✓
	Establish Overseas Office of Export Promotion Agency	✓	✓		✓
	Establish SME Promotion Agency	✓	✓	✓	✓
	Organizational Reform		✓		✓
Knowledge Technology	Publish Statistics on Trade	✓	✓	✓	✓
	Publish White Paper on Trade		✓		
	Annual report from the Export Promotion Agency	✓	✓	✓	✓

Note: Blanks selected ✓ means satisfied capacity.

32





- 3.2 Social capacity development
- ### Development stage analysis: Summary (1)
- Government's export promotion capacity
 - Malaysia, Thailand
 - Benchmarks of three factors have steadily achieved and overall capacity is sufficient.
 - Indonesia
 - Benchmarks of R factor have not accomplished.
 - Philippines
 - Benchmarks of R and K factor, have not accomplished.
 - Firms' export capacity
 - Malaysia, Thailand
 - Capacity levels of three factors are totally high and have increased during subject terms.
 - Indonesia, Philippines
 - Capacity levels of K factor are high as Thailand and Malaysia, but the other factors have grown slowly.
- 36

Development stage analysis: Summary (2)

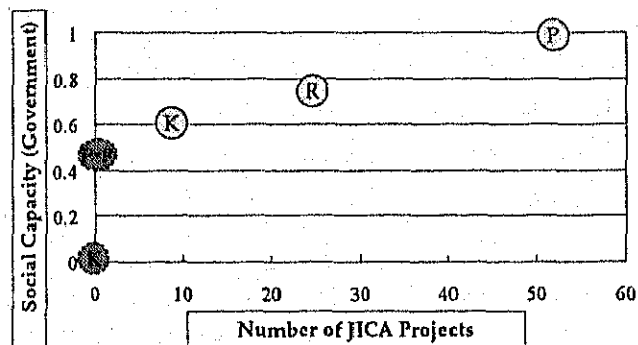
- Social capacity
 - Malaysia, Thailand
 - Capacity levels of government and firms are high → Social capacity have developed smoothly and shifted to the Self-management stage.
 - Indonesia
 - Benchmarks of government sector have achieved, but capacity levels of firms are still not sufficient. Indonesia is in the final phase of the System-making stage.
 - Philippines
 - Capacity levels of government and firms are low → Philippines is still in the System-making stage.

4. JICA's assistance and Social capacity development

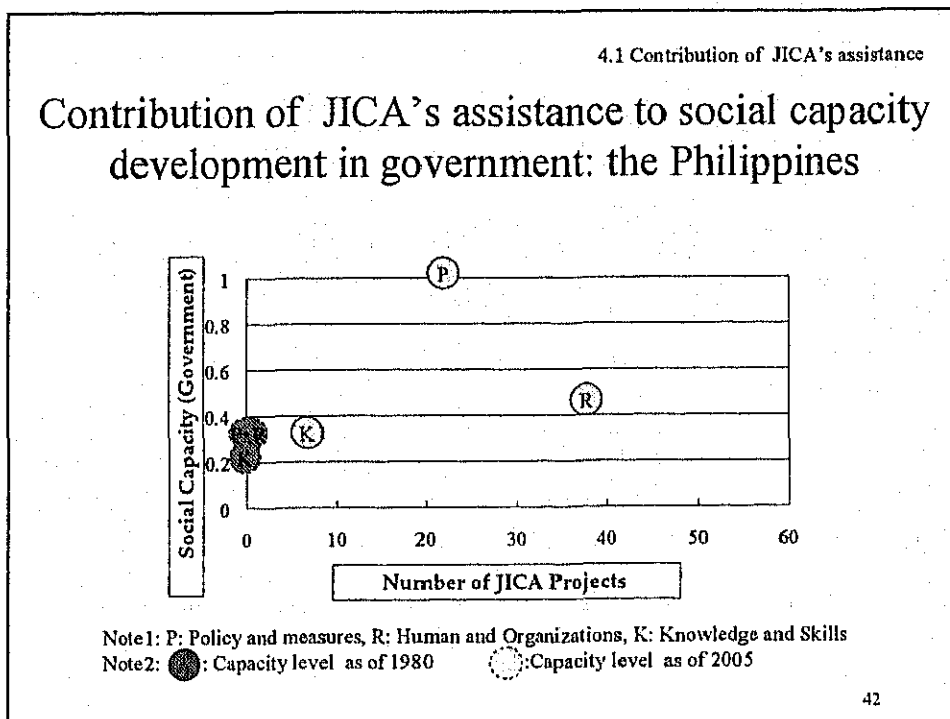
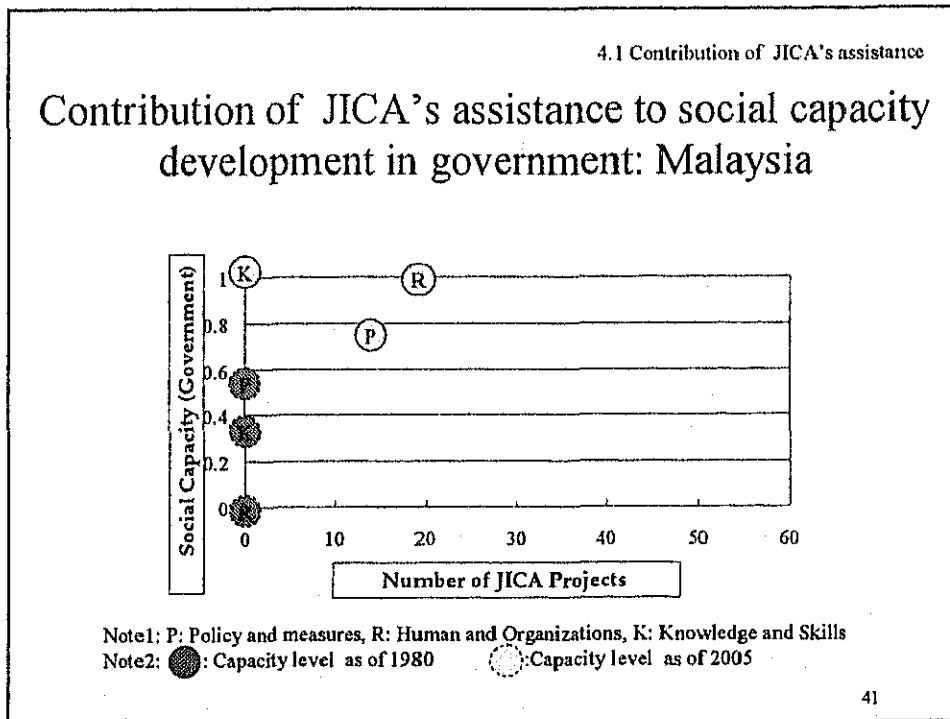
Contribution of JICA's assistance to social capacity development in government

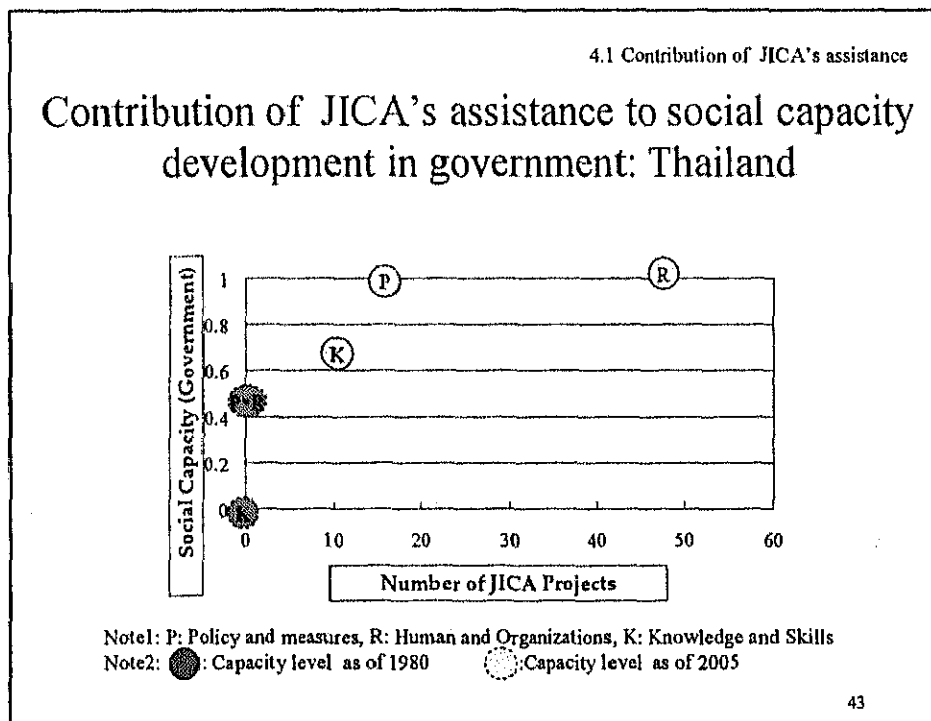
- Consideration of relationship between social capacity and assistance in the light of G to G
- Social capacity level (government)
 - Based on the checklist of government's capacity (slide No.32).
 - Items which have 「✓」 are described as 「1」, items which don't have 「✓」 are described as 「0」.
Calculate average in each factor.
- JICA's assistance input
 - Based on number of related projects

Contribution of JICA's assistance to social capacity development in government: Indonesia



Note1: P: Policy and measures, R: Human and Organizations, K: Knowledge and Skills
 Note2: ●: Capacity level as of 1980 ○: Capacity level as of 2005





4.1 Contribution of JICA's assistance

Contribution of JICA's assistance to government's capacity development: Summary

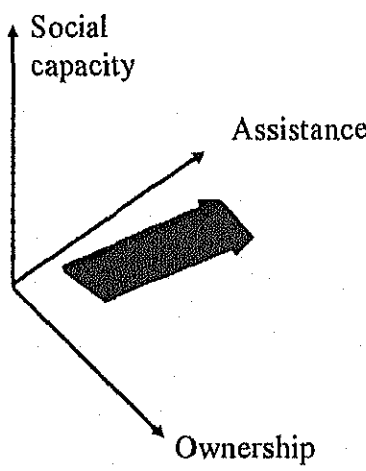
- The capacity level in every factor has increased in 4 countries. JICA's assistance has been one of the contributing factors.
- In Indonesia and Thailand, capacity development is in proportion with increase in amount of assistance inputs.
- Malaysia has increased its social capacity by ownership rather than development assistance inputs.
- In the Philippines there has been little increase in human, financial, physical resources in organization (R), and in knowledge and technology (K). Effects of development assistance of inputs have been low.

44

4.1 Contribution of JICA's assistance

View point of supporting trade capacity development

- Comprehensiveness
(Formulation of development assistance program)
- Ownership
- Development partnership
(Consistency of development assistance and ownership)



45

4.2 Relevance of JICA's assistance

Relevance of JICA's assistance and social capacity development stage

- Consideration of relationship between social capacity as a whole and JICA's assistance
 - Social capacity development stage and JICA's assistance related to each factor

46

4.2 Relevance of JICA's assistance

Relevance of JICA's assistance and social capacity development stage in Indonesia

Social capacity development stage		System-making stage	System-working stage	Self-management stage
Policies and measures	Export-promoting development plan			
	Trade-related legislation (WTO, liberalization)			
	Trade-related legislation (facilitation)			
	Development plan of SME/supporting industry/industrial promotion			
	Industrial-related legislation			
Human, financial and physical resources in organization	Trade legislation / Human resource development (such as customs/quarantine and trade finance)			
	Assistance for Trade Center (providing expert-support services to the private)			
	SME/supporting industry/industrial promotion			
	SME promotion organization			
Knowledge and skills	Assistance to gather, analyze, and disclose trade information such as statistics			
	Assistance to gather, analyze, and disclose industrial information such as statistics			
Support for south-south cooperation				

47

4.2 Relevance of JICA's assistance

Relevance of JICA's assistance and social capacity development stage in Malaysia

Social capacity development stage		System-making stage	System-working stage	Self-management stage
Policies and measures	Export-promoting development plan			
	Trade-related legislation (WTO, liberalization)			
	Trade-related legislation (facilitation)			
	Development plan of SME/supporting industry/industrial promotion			
	Industrial-related legislation			
Human, financial and physical resources in organization	Trade legislation / Human resource development (such as customs/quarantine and trade finance)			
	Assistance for Trade Center (providing expert-support services to the private)			
	SME/supporting industry/industrial promotion			
	SME promotion organization			
Knowledge and skills	Assistance to gather, analyze, and disclose trade information such as statistics			
	Assistance to gather, analyze, and disclose industrial information such as statistics			
Support for south-south cooperation				

48

4.2 Relevance of JICA's assistance

Relevance of JICA's assistance and social capacity development stage in the Philippines

Social capacity development stage		System-making stage	System-working stage	Self-managing stage
Policies and measures	Export-promoting development plan			
	Trade-related legislation (WTO, liberalization)			
	Trade-related legislation (facilitation)			
	Development plan of SME/supporting industry/industrial promotion			
	Industry-related legislation			
Human, financial, and physical resources in organization	Trade legislation / Human resource development (such as customs/guarantee and trade finance)			
	Assistance for Trade Center (providing export-support services to the private)			
	SME/supporting industry/industrial promotion			
	SME promotion organization			
Knowledge and skills	Assistance to gather, analyze, and disclose trade information such as statistics			
	Assistance to gather, analyze, and disclose industrial information such as statistics			
Support for south-south cooperation				

4.2 Relevance of JICA's assistance

Relevance of JICA's assistance and social capacity development stage in Thailand

Social capacity development stage		System-making stage	System-working stage	Self-management stage
Policies and measures	Export-promoting development plan			
	Trade-related legislation (WTO, liberalization)			
	Trade-related legislation (facilitation)			
	Development plan of SME/supporting industry/industrial promotion			
	Industry-related legislation			
Human, financial, and physical resources in organization	Trade legislation / Human resource development (such as customs/guarantee and trade finance)			
	Assistance for Trade Center (providing export-support services to the private)			
	SME/supporting industry/industrial promotion			
	SME promotion organization			
Knowledge and skills	Assistance to gather, analyze, and disclose trade information such as statistics			
	Assistance to gather, analyze, and disclose industrial information such as statistics			
Support for south-south cooperation				

4.2 Relevance of JICA's assistance

Relevance of JICA's assistance and social capacity development stage : Summary

- Feature of JICA's assistance
 - Sequential-input (Malaysia, Thailand)
 - In accordance with social capacity development, priority areas of assistance have shifted.
 - Additional-input (Indonesia, Philippines)
 - Various assistance have inputted at the same time.
- In terms of aid efficiency and ownership of recipient countries, Sequential-input is preferable.
- If ownership is not sufficient, recipient's self effort and additional assistance for enhancing ownership is required.

4.3 Constraints of SCD

Constraints of social capacity development

▪ Indonesia

Actors	Factors	Policies and measures	Human, financial, Physical resources in organization	Knowledge and skills
Government			●	
Company		●	●	

▪ Malaysia

Actors	Factors	Policies and measures	Human, financial, Physical resources in organization	Knowledge and skills
Government				
Company				

▪ Philippines

Actors	Factors	Policies and measures	Human, financial, Physical resources in organization	Knowledge and skills
Government			●	●
Company		●	●	

▪ Thailand

Actors	Factors	Policies and measures	Human, financial, Physical resources in organization	Knowledge and skills
Government				
Company				

Note: ● indicates insufficient items (Constraints of social capacity development)

Constraints of social capacity development

- Malaysia and Thailand are in the Self-management stage → Graduation from assistance
- Indonesia has developed government's capacity by assistance, but Indonesian firms' capacity development is insufficient.
→ Needs for input to private sector
- Philippines needs input for capacity development both in government and company.

5. Lessons learned and recommendations

Lessons learned and recommendations

- Needs for formulation of development assistance program
 - *Input guideline of quantity, quality, timing which contribute to aid effectiveness*
- Importance of “G to G plus G to B” support
 - Dominant choice in the case of G to G have little contribution
- Assistance for South-South cooperation by 4 countries
 - *Applying experience to CLMV and Africa*
 - Learning effect in the process of South-South cooperation